

平成 30 年

消 防 年 報

(令和元年(平成31年)版)



小代地区の田園風景（香美町）

美方広域消防本部

令和元年(平成31年)度 業務推進目標

- 1 防火防災対策の推進
- 2 高度警防・救急業務体制の整備
- 3 災害対応力の充実強化
- 4 業務執行体制・勤務環境の整備

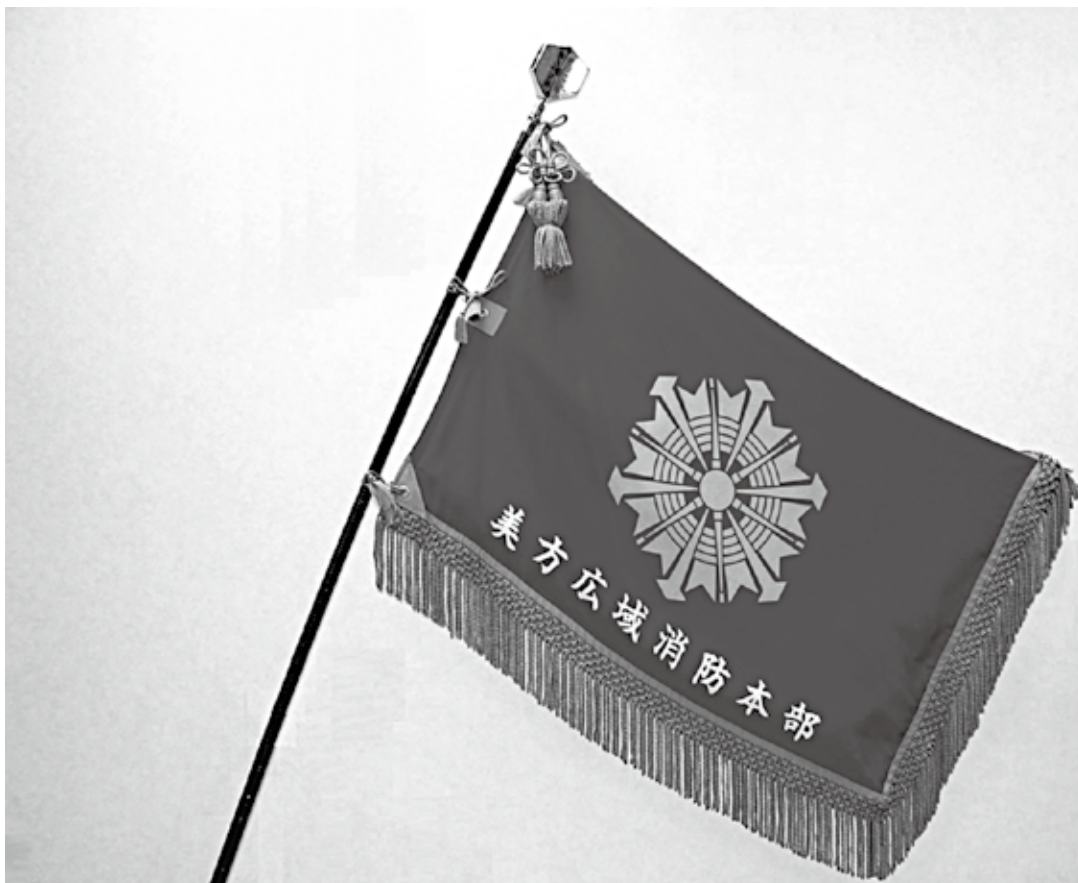
はじめに

この消防年報は、平成 30 年中の美方広域消防本部の消防業務に関する諸事項を集録し、今後の消防行政を効果的に推進するための基本資料とするとともに、消防事情を広く一般に紹介するために編集したものです。

なお、管理、予防、危険物、消防団編は会計年度により、火災、救急救助、通信編は暦年をもって表しています。

令和元年 7 月

美 方 広 域 消 防 本 部



目 次

管内の概要……………	3	〈 予 防 編 〉	
署所の概要……………	4	予 防 の 概 要……………	22
消防本部の沿革……………	5	予 防 業 務 の 主 な 足 跡……………	23
組合・消防の組織……………	8	2-1 防火対象物の現況……………	24
事務分掌……………	9	2-2 各種届出事務処理状況……………	25
消防無線施設……………	10	2-3 予防査察実施状況……………	27
消防力の整備指針と現有状況……………	11	2-4 防火対象物定期点検報告 制度状況……………	28
消防車両……………	12	2-5 建築同意等処理状況……………	29
資機材の保有状況……………	13	2-6 防火講習会等実施状況……………	30
		2-7 防火映画等上映状況……………	30
		2-8 火災予防等資料配布状況……………	31
		2-9 中高層建物の状況……………	31
〈 管 理 編 〉			
平成30年度業務推進目標……………	14		
1-1 職員の年齢……………	15	〈 危 険 物 編 〉	
1-2 職員の勤続年数……………	15	危 険 物 の 概 要……………	32
1-3 職員の構成及び配置図……………	16	3-1 危険物施設状況……………	33
1-4 消防吏員の取得資格・免許……………	17	3-2 許可施設の推移……………	34
1-5 職員研修・教育……………	18	3-3 数量別危険物施設状況……………	34
1-6 平成30年度消防関係予算 歳入歳出決算額……………	19	3-4 危険物関係事務処理状況……………	35
1-7 平成30年度消防関係予算 性質別歳出決算額……………	19	3-5 危険物査察等実施状況……………	36
1-8 消防職員委員会の運営状況……………	20	3-6 液化石油ガス届出及び査察 実施状況……………	37
1-9 職員の体力測定……………	21	3-7 高圧ガス査察実施状況……………	37
1-10 情報公開の開示状況……………	21	3-8 火薬庫等査察実施状況……………	37

〈火 災 編〉

火 災 の 概 要	38
4－1 火災発生状況	39
4－2 町別火災発生状況	40
4－3 月別火災発生状況	41
4－4 時間帯別火災発生状況	42
4－5 曜日別火災発生状況	42
4－6 火災出動状況	43
4－7 覚知から放水開始までの 所要時間	43
4－8 放水開始から鎮火までの 所要時間	43
4－9 出火原因別火災発生状況	44
4－10 初期消火器具の使用状況	45
4－11 火災以外の災害出動状況	45

〈救 急 救 助 編〉

救 急 ・ 救 助 の 概 要	46
5－1 救急出動状況	47
5－2 町別救急出動状況	48
5－3 月別救急出動状況	49
5－4 曜日別救急出動状況	50
5－5 時間帯別救急出動状況	51
5－6 年齢別搬送状況	52
5－7 発生場所別搬送状況	53
5－8 傷病程度別搬送状況	53
5－9 現場到着所要時間別出動状況	53

5－10 医療機関収容所要時間別 搬送状況	54
5－11 救急隊員が行った応急処置 等の状況	54
5－12 不搬送理由の状況	55
5－13 居住地別搬送状況	55
5－14 医療機関別搬送状況	56
5－15 支援出動状況	57
5－16 救急講習会実施状況	57
5－17 町別救助出動状況	58
5－18 発生場所別救助出動状況	58
5－19 事故種別救助出動、活動人員	59
5－20 過去5年間の救助出動状況	59

〈通 信 編〉

通 信 の 概 要	60
6－1 119番通報受信状況	61
6－2 緊急通報システム運用状況	61

〈消 防 団 編〉

消 防 団 の 概 要	62
7－1 消防団の消防力	63
7－2 年齢別消防団員数	63
7－3 火災の発生状況と消防団員の 出動状況	64
7－4 消防団員の研修状況	64

管内の概要



美方広域消防本部は、兵庫県の最北西部に位置し、美方郡2町（香美町、新温泉町）をもって構成し、広大な管轄面積を有しています。

また、管内は山陰海岸国立公園や中国山地等の自然環境に恵まれるとともに、近年では道路状況の整備が急速に進んでおり、四季を通じて全国から海水浴、スキー、温泉などに多数の観光客が訪れる地域でもあります。

(31. 4. 1 現在)

区 分 \ 町 別		平 均 数 値 又 は 合 計 値	香 美 町	新 温 泉 町
面 積 (km ²)		609.78	368.77	241.01
山 林 面 積 (km ²)		371.70	247.99	123.71
人 口 (人)		32,080	17,621	14,459
世 帯 数 (世帯)		12,233	6,552	5,681
1 km ² 密 度	人 口 (人)	53.89	47.78	59.99
	世 帯 数 (世帯)	20.67	17.77	23.57
1 世 帯 平 均 人 数 (人)		2.62	2.69	2.55
65 歳 以 上 の 人 口 (人)		12,301	6,786	5,515
65 歳 以 上 の 人 口 率 (%)		38.34	38.51	38.14

署 所 の 概 要

《 消 防 本 部 （ 署 ） 》

所在地 兵庫県美方郡新温泉町今岡 257-1



敷地面積 3,932.89 m²

建物面積 延 1,291.89 m²

竣 工 昭和 58 年 3 月

《 香 住 分 署 》

所在地 兵庫県美方郡香美町香住区一日市 609-4



敷地面積 3,946.69 m²

建物面積 延 490.35 m²

竣 工 昭和 61 年 9 月

《 村 岡 出 張 所 》

所在地 兵庫県美方郡香美町村岡区和田 212-1



敷地面積 959.13 m²

建物面積 延 373.25 m²

竣 工 昭和 58 年 3 月

消 防 本 部 の 沿 革

《消防本部発足までのあゆみ》

- | | | |
|-----|--------|---|
| 56. | 9. 12 | 美方郡に広域常備消防設置の必要性が郡町長会において問題提起され、昭和57年4月1日開設を目途に、美方郡広域消防調査部会、美方郡広域常備消防推進協議会を設置し、広域常備消防体制づくりに着手 |
| | 10. 1 | 美方郡広域常備消防設置準備室を温泉町役場内に設置し、職員2名を配置し、広域常備消防体制づくりに着手 |
| | 10. 16 | 消防本部及び消防署を置かなければならない市町村を定める政令に基づく指定希望調査書を兵庫県知事に提出 |
| 57. | 1. 10 | 地方自治法第284条第1項の規定により、組合設立許可申請書を兵庫県知事に提出 |
| | 3. 1 | 兵庫県指令地第55号をもって組合設立許可 |

《消防本部発足後のあゆみ》

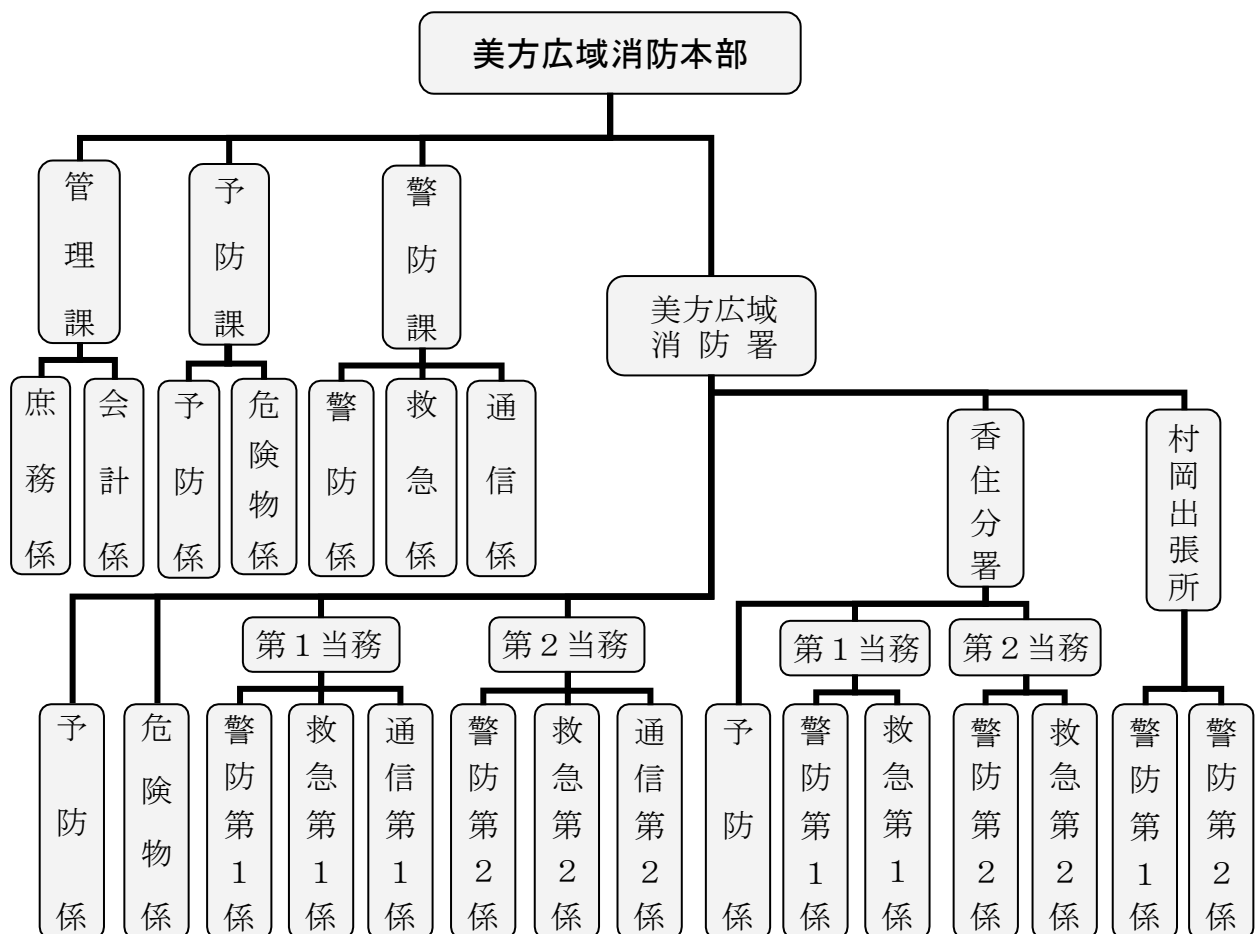
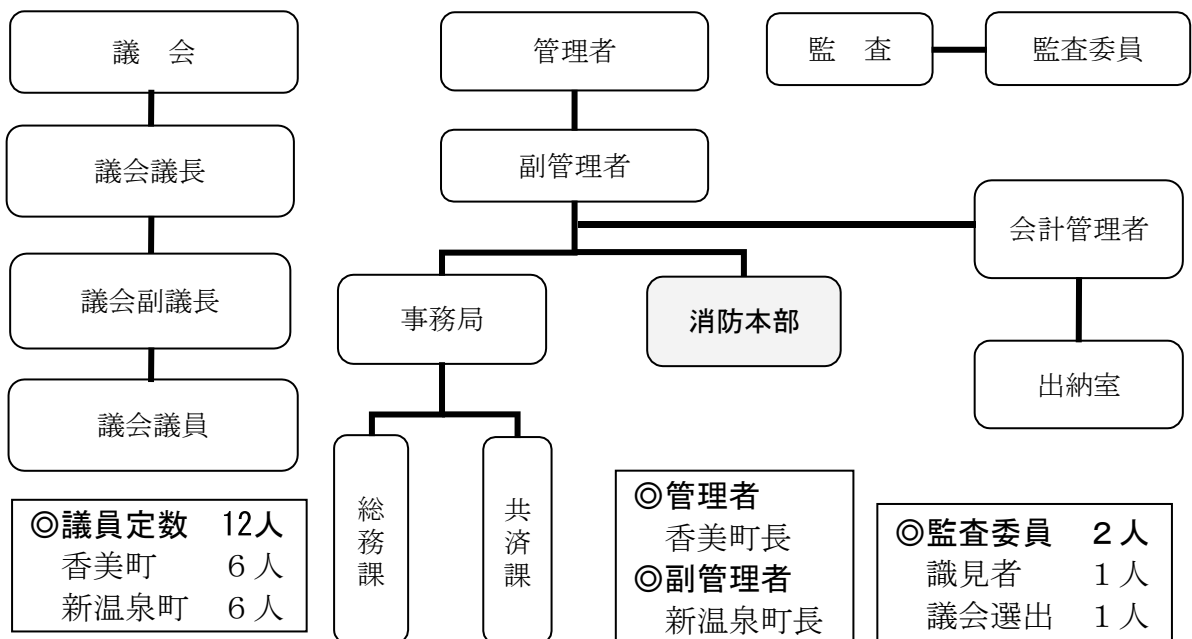
- | | | |
|-----|--------|--|
| 57. | 4. 1 | 美方郡広域消防事務組合消防本部を開設
仮庁舎を兵庫県美方郡温泉町湯990-8に定め、消防吏員21名、臨時事務職員1名を配置し消防業務を開始 |
| | 4. 15 | 救急自動車を神戸市より購入（本署配備） |
| | 8. 4 | 指令車、査察広報車を購入（本署配備） |
| | 8. 9 | 小型動力ポンプ付積載車を財団法人日本消防協会より寄贈（本署配備） |
| | 9. 4 | 消防ポンプ自動車（BD-I型）並びに小型動力ポンプ（B-2級）を購入（本署配備） |
| 58. | 2. 14 | 救急自動車を日本自動車工業会より寄贈（本署配備） |
| | 2. 23 | 救急自動車を兵庫県共済農業協同組合連合会並びに美方郡内4町農業協同組合より寄贈（出張所配備） |
| | 3. 26 | 消防本部（署）庁舎竣工並びに業務開始
村岡出張所庁舎竣工 |
| | 4. 1 | 小型動力ポンプ付積載車、救急自動車各1台、消防吏員6名を配備し村岡出張所業務開始 |
| | 7. 15 | 鳥取県東部広域行政管理組合との間に「消防相互応援に関する協定」を締結 |
| | 8. 1 | 養父郡広域事務組合との間に「消防相互応援に関する協定」を締結 |
| | 9. 21 | 消防ポンプ自動車（BD-I型）を購入（本署配備） |
| | 11. 25 | 化学消防ポンプ自動車（I型）を購入（本署配備） |
| 59. | 2. 1 | 北但広域消防事務組合との間に「消防相互応援に関する協定」を締結 |
| | 2. 1 | 消防吏員待機宿舎竣工 |
| | 3. 1 | 特殊作業車を温泉町ライオンズクラブからの寄付金を一部として購入（本署配備） |
| 60. | 3. 6 | 美方郡内、林野火災特別地域に指定 |
| | 11. 29 | 屈折はしご付消防ポンプ自動車（15m級）を購入（本署配備） |

61.	1.	19	消防庁長官、城崎郡香住町の消防常備化のため管内視察
	4.	1	香住町が組合加入、組合名称を「美方広域消防事務組合」に変更
	9.	20	香住分署庁舎竣工
	9.	25	消防ポンプ自動車（C D－I 型）を購入（分署配備）
	10.	1	消防ポンプ自動車、救急自動車各 1 台、消防吏員13名を配備し香住分署業務開始
			城崎町消防本部との間に「消防相互応援に関する協定」を締結
62.	1.	12	救急自動車を日本自動車工業会より寄贈（分署配備）
	11.	9	訓練塔竣工
63.	3.	1	査察広報車を購入（分署配備）
	11.	4	水槽付消防ポンプ自動車（I－A 型）を購入（分署配備）
	11.	29	香住町も含め、「美方郡、香住町林野火災特別地域」に指定
元.	2.	28	各署所に消毒室を設置
	11.	8	救急自動車を兵庫県共済農業協同組合連合会並びに香住町、美方郡内 4 町農業協同組合より寄贈（本署配備）
2.	3.	15	査察広報車を更新（本署配備）
	7.	5	指令車を更新（本署配備）
3.	4.	1	組織機構改革（課制導入）
	7.	17	消防ポンプ自動車（C D－I 型）を社団法人日本損害保険会社より寄贈（出張所配備）
4.	2.	24	公用車を神戸市より譲り受け（本署配備）
	3.	31	救急自動車を更新（本署配備）
	5.	1	美方広域消防事務組合発足10周年記念式典
	7.	31	救急自動車を日本消防協会より寄贈（分署配備）
5.	10.	1	緊急通報システム運用開始
	11.	1	消防ポンプ自動車（C D－I 型）を更新（本署配備）
6.	2.	14	公用車を更新（本署配備）
	4.	1	第 3 次消防体制整備計画を作成、これに基づき美方広域消防事務組合の職員定数を64人から11人増の75人に改正
6.	8.	30	積載車を広報車に更新（出張所配備）
7.	3.	10	特殊作業車を器材搬送車に更新（本署配備）
	12.	21	化学消防ポンプ自動車（I 型）を更新（本署配備）
8.	10.	1	消防職員委員会設置
9.	1.	14	救急自動車を高規格救急自動車に更新（本署配備）高度救命処置用資機材を導入
	1.	24	高度救急救命体制開始式典
10.	2.	20	広報車を更新（分署配備）
	3.	21	救急自動車を高規格救急自動車に更新（出張所配備）高度救命処置用資機材を導入
11.	3.	30	消防緊急通信指令施設竣工 美方コミュニティ消防センター竣工
11.	11.	16	消防ポンプ自動車（C D－I 型）を更新（分署配備）

12.	11.	22	救急自動車を高規格救急自動車に更新（分署配備）高度救命処置用資機材を導入
13.	2.	25	広報車を更新（本署配備）
	11.	16	水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ－Ⅱ型）を更新（分署配備）
14.	1.	18	救急自動車を高規格救急自動車に更新（本署配備）高度救命処置用資機材を導入
	7.	5	指令車を更新（本署配備）
	7.	31	公用車を更新（本署配備）
15.	4.	1	第4次消防体制整備計画を作成
	11.	27	屈折はしご付消防ポンプ自動車（15m級）をはしご付消防自動車（15m級）に更新（本署配備）
16.	7.	20	広報車を更新（出張所配備）
17.	4.	1	村岡町、美方町、香住町が合併し、香美町となり組合加入
	8.	5	情報基盤整備事業完了
	10.	1	浜坂町、温泉町が合併し、新温泉町となり組合加入
19.	3.	31	美方広域消防事務組合を解散
	4.	1	美方郡広域事務組合と統合し、消防本部名を「美方広域消防本部」に変更
20.	3.	1	美方広域消防本部ホームページを開設し、インターネット上に公開
	3.	25	高規格救急自動車を更新（本署配備）
21.	3.	30	化学消防ポンプ自動車（Ⅰ型）を更新（本署配備）
	11.	10	高規格救急自動車を更新（出張所配備）
23.	3.	23	公用車を更新（本署配備）
	3.	28	消防ポンプ自動車（Ⅱ－Ⅲ型）を更新（出張所配備）
24.	2.	29	器材搬送車を更新（本署配備）
	3.	23	高規格救急自動車を更新（分署配備）
	11.	7	緊急通報システムセンター機器を更新
	12.	14	高規格救急自動車を更新（本署配備）
25.	1.	22	広報車を更新（本署配備）
	11.	18	ホイールローダを導入（本署配備）
26.	3.	12	高機能消防通信指令施設を更新
	4.	1	組織機構改革（署の組織変更）
	10.	2	はしご付消防自動車のオーバーホールを実施
27.	6.	16	連絡車を導入（本署配備）
	6.	19	本部訓練場舗装工事完了
28.	3.	15	消防救急デジタル無線設備の整備完了
	12.	23	消防ポンプ自動車（Ⅱ－Ⅲ型）を更新（本署配備）
29.	1.	20	広報車を更新（分署配備）
	3.	13	高規格救急自動車を更新（本署配備）
30.	3.	3	水槽付消防ポンプ自動車（Ⅰ－Ⅱ型）を更新（分署配備）
	12.	10	高規格救急自動車を更新（出張所配備）
	12.	20	本部訓練塔改修工事完了

組 合 ・ 消 防 の 組 織

(31. 4. 1 現在)



事 務 分 掌

(31. 4. 1現在)

課 名	係 名	事 務 分 掌
管 理 課	庶 務 係	☐ 組織、機構、制度等施策の企画調整に関すること ☐ 消防業務に関する条例、規則等の整備、改廃に関すること ☐ 消防力の整備指針及び消防施設等整備計画に関すること ☐ 消防儀式、褒章、表彰その他栄典に関すること ☐ 消防職員の任免、配置、服務、給与、勤務条件に関すること ☐ 消防職員の衛生・健康管理、公務災害、福利厚生に関すること ☐ 消防職員の採用試験、昇任試験、人事考課に関すること ☐ 消防に係る議会に関すること
	会 計 係	☐ 消防財政の運営に関すること ☐ 消防予算の編成及び決算に関すること ☐ 消防予算の執行管理及び会計経理事務に関すること ☐ 消防に係る財産の取得、管理及び処分に関すること ☐ 消防事業に係る組合債に関すること ☐ 消防庁舎の管理、電気・機械設備の保守管理に関すること ☐ 物品の購入、出納、保管、修繕及び処分に関すること ☐ 消防手数料の収納に関すること
予 防 課	予 防 係	☐ 予防業務の基本計画に関すること ☐ 火災予防運動及び予防広報に関すること ☐ 防火管理者の講習及び指導に関すること ☐ 自衛消防組織等の育成指導に関すること ☐ 建築確認及び許可の同意に関すること ☐ 消防用設備等の規制及び指導に関すること ☐ 防火対象物の違反処理に関すること ☐ 防火対象物の定期点検、報告制度に関すること
	危 険 物 係	☐ 危険物業務の基本計画に関すること ☐ 消防危険物施設の許認可、承認及び検査に関すること ☐ 危険物の仮貯蔵及び仮取扱いに関すること ☐ 危険物取扱者の育成及び指導に関すること ☐ 消防危険物施設の査察及び違反処理に関すること ☐ 指定可燃物の貯蔵及び取扱いに関すること ☐ 火薬類、LPG、高圧ガスの保安に関すること ☐ 危険物安全協会の指導に関すること

課 名	係 名	事 務 分 掌
警 防 課	警 防 係	☐ 警防業務及び救助業務の基本計画に関する事 ☐ 警防及び救助車両、機械器具の整備計画に関する事 ☐ 警防及び救助機械器具の研究及び改良に関する事 ☐ 警防及び救助業務、技術の研究開発に関する事 ☐ 職員の教育訓練、体力管理、安全管理に関する事 ☐ 火災原因調査の研究及び調査員の指導に関する事 ☐ 災害時の報告並びに警防及び救助統計に関する事 ☐ 家庭防火の推進に関する事
	救 急 係	☐ 救急業務の基本計画に関する事 ☐ 救急自動車及び救急機械器具の整備計画に関する事 ☐ 救急業務及び救急技術の研究開発に関する事 ☐ 救急隊員の教育訓練に関する事 ☐ 救急搬送証明書の発行に関する事 ☐ 感染防止対策に関する事 ☐ 患者等搬送事業者の認定及び指導に関する事 ☐ 応急手当の普及啓発に関する事
	通 信 係	☐ 災害活動の指揮及び通信統制に関する事 ☐ 消防相互応援協定に関する事 ☐ 火災警報、火災注意報の発令及び広報に関する事 ☐ 通信施設の設置、保守管理及び運用計画に関する事 ☐ 緊急通報システム受信センターの運営に関する事 ☐ 通信業務の統計に関する事 ☐ 消防団員の教育訓練に関する事 ☐ 消防協会及びまとい会の連絡調整に関する事

消防無線施設

(31. 4. 1現在)

無 線 局 分 類		総 数	消 防 本 部	香 美 町	新 温 泉 町
総 数		155 (4)	42 (4)	68	45
基 地 局		4	4		
移動局	車 載 用	86	16	35	35
	可搬型移動	3	3		
	携 帯 用	62 (4)	19 (4)	33	10

※ () はアナログ方式

消防力の整備指針と現有状況

(31. 4. 1現在)

区 分		基 準 (A)	現 有 (B)	本部(署)	分署	出張所	充足率 (%) B / A
施設等	署 所	3	3	1	1	1	100.0
	消 防 用 車 両	16	15	8	4	3	93.8
	指 揮 車	1	1	1			100.0
	消防ポンプ自動車	4	4	1	2	1	100.0
	はしご付消防自動車	1	1	1			100.0
	化学消防自動車	1	1	1			100.0
	救 助 工 作 車	1					0
	救 急 自 動 車	4	4	2	1	1	100.0
	特 殊 車 等	4	4	2	1	1	100.0
人員	合 計	98	77	46	18	13	78.6
	隊員	指 揮 車	9				0
		消防ポンプ自動車	42	38	10	16	90.5
		はしご付消防自動車	9	6	6		66.7
		化学消防自動車	12	10	10		83.3
		救 急 自 動 車	(36)	(36)	(18)	(9)	100.0
	通 信 員	6	6	6			100.0
	予 防 要 員	11	4	3	1		36.4
	庶務の処理等の人員	9	13	11	1	1	144.4

※ 救急自動車は乗換運用

消 防 車 両

(31. 4. 1現在)

配置場所	車 両 名 称	車 両 写 真	配置年月	排気量 cc	総重量kg	全高mm	主な特徴
	メーカ－(車種名)				全長mm	全幅mm	
消防本部 (署)	指 令 車		H14. 7	1,990	1,685	1,590	ワイヤレス放送装置
	スバル(レガシー)				4,600	1,690	四輪駆動
	広 報 車		H25. 1	1,990	2,170	2,040	ワイヤレス放送装置
	スズキ(ランディ)				4,680	1,690	四輪駆動
	消防ポンプ自動車(CD-I型)		H28. 12	4,000	5,435	2,900	A-2級ポンプ
	ヒノ(デュトロ)				5,670	1,900	四輪駆動
	化学消防ポンプ自動車(I型)		H21. 3	6,400	10,670	3,180	タンク水 1,000リットル 消火泡原液 300リットル
	ヒノ(レンジャー)				7,470	2,320	四輪駆動 超高圧噴霧消火装置
	器 材 搬 送 車		H24. 2	4,000	6,355	2,570	テールゲート昇降装置
	ヒノ(デュトロ)				5,250	1,880	資器材収納ボックス×4 四輪駆動
	はしご付消防自動車(15m級)		H15. 11	7,960	9,020	3,490	照明装置
	ヒノ(レンジャー)				7,130	2,340	四輪駆動
	高 規 格 救 急 車		H29. 3	2,690	3,225	2,490	両側スライドドア
	トヨタ(ハイメディック)				5,650	1,890	四輪駆動
	高 規 格 救 急 車		H24. 12	2,690	3,225	2,490	両側スライドドア
	トヨタ(ハイメディック)				5,620	1,890	四輪駆動
	連 絡 車		H27. 6	650	1,410	1,890	四輪駆動
	ダイハツ(ハイゼットカーゴ)				3,390	1,470	
	公 用 車		H23. 3	1,790	1,625	1,490	
	トヨタ(プリウス)				4,460	1,740	
香 住 分 署	広 報 車		H29. 1	1,980	2,110	2,070	ワイヤレス放送装置
	トヨタ(ヴォクシー)				4,690	1,690	四輪駆動
	消防ポンプ自動車(CD-I型)		H11. 11	5,240	4,630	2,650	A-2級ポンプ
	ミツビシ(キャンター)				5,600	1,900	四輪駆動
	水槽付消防ポンプ自動車(I-B型)		H30. 3	5,120	10,710	3,150	タンク水 1,500リットル
	ヒノ(レンジャー)				7,300	2,380	四輪駆動
村岡出張所	高 規 格 救 急 車		H24. 3	2,690	3,225	2,490	両側スライドドア
	トヨタ(ハイメディック)				5,620	1,890	四輪駆動
	広 報 車		H16. 7	2,950	3,295	2,140	ホース延長可能
	ニッサン(キャラバン)				4,750	1,700	四輪駆動
	消防ポンプ自動車(CD-I型)		H23. 3	4,000	5,475	2,830	A-2級ポンプ
	ヒノ(デュトロ)				5,910	1,880	四輪駆動
	高 規 格 救 急 車		H30. 12	2,690	3,235	2,490	両側スライドドア
	トヨタ(ハイメディック)				5,660	1,890	四輪駆動

資機材の保有状況

(31. 4. 1現在)

名 称		総 数	本 署	分 署	出張 所	名 称		総 数	本 署	分 署	出張 所
警 防 資 機 材	B-2級動力消防ポンプ	2	1		1	救 急 資 機 材	スクープストレッチャー	9	5	2	2
	C-1級動力消防ポンプ	2	1		1		集 団 救 急 用 担 架	24	13	7	4
	D-1級動力消防ポンプ	3	1	1	1		トリアージシート	3	1	1	1
	65 mm ホ ー ス	217	72	90	55		オートクレーブ滅菌器	1	1		
	50 mm ホ ー ス	192	87	60	45		超微粒子スプレー消毒機	1	1		
	40 mm ホ ー ス	61	23	18	20	救 助 資 機 材	救 命 索 発 射 銃	2	1	1	
	発 電 機	14	7	3	4		バ ス ケ ッ ト 担 架	6	2	2	2
	投 光 器	14	9	2	3		落 下 傘 式 安 全 帯	12	6	3	3
	ホ ー ス ブ リ ッ ジ	24	14	6	4		空 気 式 救 助 マ ッ ト	3	1	1	1
	泡 ノ ズ ル	9	4	4	1		エ ア ー ツ ー ル	1	1		
	背 負 い 器	38	15	13	10		タイガーエアーソー	1	1		
	ジェットシューター	30	11	9	10		エ ン ジ ン カ ッ タ ー	3	1	1	1
	チ ェ ー ン ソ ー	3	1	1	1		救 命 浮 環	13	5	4	4
	管 そ う	35	15	11	9		救 命 胴 衣	36	17	14	5
	簡 易 水 槽	6	2	2	2		ボルトクリッパー	6	2	2	2
	防塵マスク(アスベスト対応)	28	18	6	4		検 電 器	4	2	1	1
	ウォーターチャージャー	3	1	1	1		ロ ー ル グ リ ス	1	1		
	耐 熱 服	2	2				空 気 呼 吸 器	27	16	7	4
	ポ ー タ ブ ル フ ァ ン	2	1	1			酸 素 呼 吸 器	2	2		
	熱画像直視装置	1	1				ガ ス 溶 断 機	1	1		
救 急 資 機 材	患 者 監 視 装 置	4	2	1	1	機 材	緩 降 機	2	2		
	半自動式除細動器	4	2	1	1		アセチレンボンベ	3	3		
	AED(自動体外式除細動器)	3	1	1	1		酸 素 ガ ス 警 報 器	3	1	1	1
	自動式人工呼吸器	1	1				ペダルカッター	1	1		
	自動式吸引器(車固定用含)	10	5	3	2		油 圧 ジ ャ ッ キ	3	1	1	1
	血 圧 計	12	6	4	2		油 圧 ス プ レ ッ ダ ー	3	1	1	1
	パルスオキシメータ	6	2	2	2		油 圧 カ ッ タ ー	2	2		
	血 糖 測 定 器	4	2	1	1		ラ ム シ リ ン ダ ー	1	1		
	ビデオ硬性挿管用喉頭鏡	2	1		1		雪 中 検 索 棒	13	6		7
	酸素吸入器(車固定用含)	14	6	5	3		冬 山 救 助 服 一 式	10	6		4
	全脊柱固定用バックボード	11	5	3	3		化 学 防 護 服	3	3		
	脊 柱 固 定 用 ケ ッ ド	4	2	1	1		三 連 は し ご	2	1	1	

管

理

編

平成30年度 業務推進目標

1 防火防災対策の推進

- (1) 防火対象物における防火安全対策の徹底
- (2) 消防訓練等による防火思想の普及推進
- (3) 危険物施設等の安全確保の推進
- (4) 兵庫県総合防災訓練への参加

2 高度警防・救急業務体制の整備

- (1) 大規模災害等への対応力強化
- (2) 緊急消防援助隊受援計画の策定
- (3) 指導救命士を中心とした救急救命士の教育体制の充実
- (4) 地域包括医療との連携強化

3 消防車両等の整備

- (1) 高規格救急自動車の更新
- (2) 高度救命処置用資機材の整備

4 業務執行体制・勤務環境の整備

- (1) ハラスメント等への対応策の構築
- (2) 消防本部訓練塔改修工事
- (3) 消防本部通信室床貼替工事
- (4) 村岡出張所ホース干場塗装工事
- (5) 村岡出張所食堂床貼替工事

1-1 職員の年齢

(31. 4. 1現在)

階級 年齢	年齢分布		総 数	消 防 司令長	消防 司令	消 防 司令補	消防 士長	消 防 副士長	消防士	その他 の職員
	5	10								
～ 19			4						4	
20 ～ 21			3						3	
22 ～ 23			6					5	1	
24 ～ 25			2					2		
26 ～ 27			4				2	2		
28 ～ 29										
30 ～ 31			3				3			
32 ～ 33			3			1	2			
34 ～ 35			2				2			
36 ～ 37			1			1				
38 ～ 39			2			2				
40 ～ 41			5			5				
42 ～ 43			4			4				
44 ～ 45			4			4				
46 ～ 47										
48 ～ 49			5			5				
50 ～ 51			6			5	1			
52 ～ 53			3			3				
54 ～ 55			9		3	5	1			
56 ～ 57			5		4	1				
58 ～ 59			6	1	2	3				
60 ～										

1-2 職員の勤続年数

(31. 4. 1現在)

階級 勤続年数	総 数	消 防 司令長	消防 司令	消 防 司令補	消防 士長	消 防 副士長	消防士	その他 の職員
総 数	77	1	9	39	11	9	8	
5 年 未 満	14					6	8	
5 年以上 10 年未満	7				4	3		
10 年以上 15 年未満	5			1	4			
15 年以上 20 年未満	2			1	1			
20 年以上 30 年未満	15			15				
30 年 以 上	34	1	9	22	2			

1-3 職員の構成及び配置図

(31. 4. 1現在)

階級別 所属別		総 数	消 防 吏 員	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	
総 数		77 (9)	77 (9)	1	9 (1)	39 (6)	11 (1)	9 (1)	8	
消 防 本 部		46 (5)	46 (5)	1	7 (1)	22 (4)	6	5	5	
消 防 長		1	1	1						
次 長		1	1		1					
管 理 課	課 長	1	1		1					
		副 課 長								
		課長補佐	1	1			1			
	庶 務 係	係 長	1	1			1			
		係 員	7	7			3			4
	会 計 係	係 長	(1)	(1)			(1)			
		係 員								
予 防 課	課 長	1	1		1					
		副 課 長	1	1		1				
		課長補佐	1	1			1			
	予 防 係	係 長	(1)	(1)		(1)				
		係 員	4	4			2	2		
	危 険 物 係	係 長	(1)	(1)			(1)			
		係 員	2	2			1	1		
警 防 課	課 長	1	1		1					
		副 課 長	2	2		2				
		課長補佐	2	2			2			
	警 防 係	係 長	1 (1)	1 (1)			1 (1)			
		係 員	7	7			2	1	3	1
	救 急 係	係 長	2	2			2			
		係 員	7	7			3	2	2	
通 信 係	係 長	1 (1)	1 (1)			1 (1)				
	係 員	2	2			2				
香 住 分 署		18 (4)	18 (4)		1	11 (2)	3 (1)	2 (1)	1	
分 署 長		1	1		1					
予 防 係	係 長 ※1	1	1			1				
	係 員	(4)	(4)			(2)	(1)	(1)		
当 務 隊 長 ※2		2	2			2				
警 防 係 長		2	2			2				
警 防 係 員		4	4			2	1	1		
救 急 係 長		2	2			2				
救 急 係 員		6	6			2	2	1	1	
村 岡 出 張 所		13	13		1	6	2	2	2	
出 張 所 長		1	1		1					
警 防 係 長 ※2		2	2			2				
警 防 係 員		10	10			4	2	2	2	

※1 消防本部予防課課長補佐兼務

() 内の数字は他の係を兼務する人員

※2 消防本部警防課課長補佐兼務

1-4 消防吏員の取得資格・免許

(31. 4. 1現在)

階級別 資格・免許別			総 数	消 防 司令長	消防 司令	消 防 司令補	消防 士長	消 防 副士長	消防士
車 両	普 通 1 種		77	1	9	39	11	9	8
	中 型		14			2	5	7	
	大 型 1 種		50		8	36	6		
	大 型 2 種		1		1				
	け ん 引 1 種		1		1				
	け ん 引 2 種		1		1				
	大 型 特 殊 1 種		9		4	5			
	大 型 特 殊 2 種		1		1				
無線	陸上特殊無線技士		72	1	9	38	11	9	4
	アマチュア無線技士		16		4	10	2		
危 険 物	甲 種								
	乙 種	第 3 類	1			1			
		第 4 類	34	1	2	19	6	3	3
		第 6 類	3		1	1	1		
	丙 種		16		4	10	2		
消 防 設 備 士	甲 種	第 1 類							
		第 2 類							
		第 3 類							
		第 4 類							
		第 5 類							
	乙 種	第 4 類							
		第 6 類	12	1	4	6	1		
		第 7 類							
指 導 救 命 士		1			1				
救 急 救 命 士			28		3	19	5	1	
	認 定 救 急 救 命 士		23		3	17	3		
J P T E C		32		4	21	5	2		
I C L S		31		2	21	4	4		
M C L S		23		4	17	2			
小 型 船 舶 操 縦 士		10		1	9				
潜 水 士		42		7	32	3			
ウ ォ ー タ ー ダ イ バ ー		20		3	15	2			
小 型 移 動 式 ク レ ーン		1			1				
玉 掛 け 技 能 講 習		1			1				
ガ ス 溶 接 技 能 講 習		34		6	21	6	1		
特定化学物質等作業主任者		4			4				
衛 生 管 理 者		1	1						
安 全 衛 生 推 進 者		3	1	1	1				

1—5 職員研修・教育

教 育 内 容			累計 修了 者数	30年度 修了者 数	教 育 内 容			累計 修了 者数	30年度 修了者 数	
総 数			589	19	消 防 大 学 校	幹 部 教 育	初 級 幹 部 科		8	
消 防 大 学 校	総 合 教 育	本 科					中 級 幹 部 科		8	1
		上 級 幹 部 科					上 級 幹 部 科		2	1
		幹 部 研 修 科				特 別 教 育	災 害 現 場 指 揮 科		3	
	専 科 教 育	警 防 科	3				は し ご 自 動 車 科		16	
		予 防 科					潜 水 科		9	
		救 急 科					ポ ン プ 操 法 講 習 会	小 型	20	
		救 助 科	3					自 動 車	20	
		火 災 調 査 科	1			学	救急救命士追加講習 (認定救命士にかかる講習)		21	1
消 防 大 学 校	初 任 教 育		73	3		校	救急救命士養成課程		28	1
	専 科 教 育	警 防 科	17	1		研 修	指導救命士養成研修		1	
		特 殊 災 害 科	11	1			山岳救助技術研修		13	1
		予 防 査 察 科	12				救 助 技 術 研 修		12	
		危 険 物 科	13	1			通信担当者研修		4	1
		火 災 調 査 科	21	1	そ の 他 の 研 修	兵庫県市町振興課研修		56	2	
		救 急 科	73	3		I T 研 修 (パソコン・ホームページ)		73		
		救 助 科	28	1		緊 急 自 動 車 運 転 者 特 別 研 修		40		

※ 累計は昭和57年度より集計(「その他の研修」については平成10年度より集計)

1-6 平成30年度 消防関係予算 歳入歳出決算額

(単位：円)

項 目		決 算 額	予 算 額	備 考
歳 入	分担金及び負担金	689,371,000	689,371,000	
	使用料及び手数料	461,000	494,250	
	財 産 収 入	43,000	42,705	
	繰 入 金	0	0	
	繰 越 金	0	0	
	諸 収 入	5,430,000	5,562,492	
	国 庫 支 出 金	13,062,000	13,062,000	
	合 計	708,367,000	708,532,447	
歳 出	常 備 消 防 費	663,663,000	660,486,269	
	消 防 施 設 費	43,502,000	43,499,996	
	老 人 福 祉 費	163,000	160,575	
	公 債 費	103,900	1,038,073	
	合 計	707,431,900	705,184,913	

1-7 平成30年度 消防関係予算 性質別歳出決算額

(単位：円)

項 目	決 算 額	比 率	備 考
人 件 費	590,601,411	83.8%	
物 件 費	55,458,647	7.9%	
維 持 補 修 費	2,081,639	0.3%	
補 助 費 等	7,328,998	1.0%	
普 通 建 設 事 業 費	42,328,440	6.0%	
公 債 費	1,038,073	0.1%	
積 立 金	42,705	0.0%	
扶 助 費	6,305,000	0.9%	
合 計	705,184,913	100.0%	

1-8 消防職員委員会の運営状況

1 職員からの意見提出件数

意見の区分 (消防組織法第17条第1項及び美方広域消防本部消防職員委員会運営規程に基づく)	平成29年度 提出意見数	平成30年度 提出意見数
提出意見件数	9	4
1 消防職員の勤務条件及び厚生福利に関すること	3	3
2 消防職員服務遂行上必要な被服及び装備品に関すること	3	1
3 消防の用に供する設備、機械器具その他の施設に関すること	3	
上記区分以外の意見		

2 消防職員委員会の構成及び意見取りまとめ者 (31. 4. 1現在)

委員会の構成	委員長	消防長指名	職員推薦	意見取りまとめ者
合計	9	1	4	4
管理職	2	1	1	
管理職以外	7	3	4	4

3 平成30年度 消防職員委員会の開催状況・回数

委員会開催時期	合計	年度前半	年度後半
委員会開催回数	1	1	

4 平成30年度 消防職員委員会の審議結果

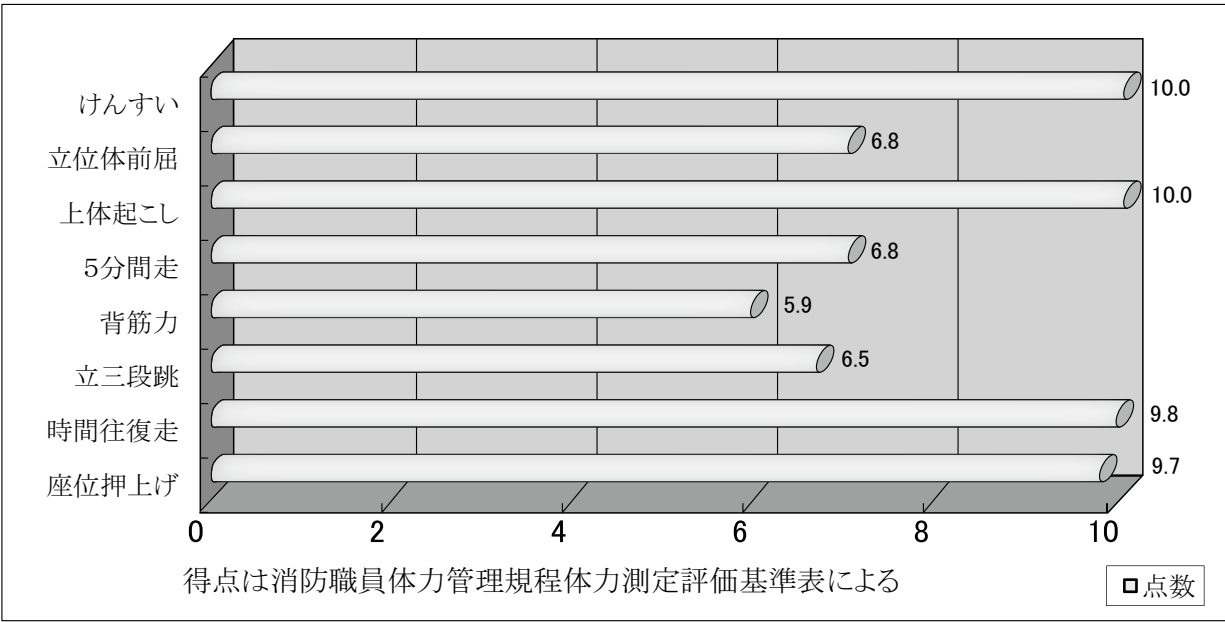
審議結果の区分 審議された意見の区分	実施が 適当である	諸問題を検討 する必要がある	実施は 困難である	現行どおり でよい	その他
合計	1	0	0	3	0
1 消防職員の勤務条件及び厚生福利				3	
2 消防職員服務遂行上必要な被服及び装備品	1				
3 消防の用に供する設備、機械器具その他の施設					
審議対象外					

5 平成30年度 消防職員委員会の審議結果に対する消防長の処置結果

審議結果の区分 審議された意見の区分	実施を 決定	実施に 向け検討	諸問題を 検討	実施は 困難	現行 どおり	対応を 未決定
合計	1	0	0	0	3	0
1 消防職員の勤務条件及び厚生福利					3	
2 消防職員服務遂行上必要な被服及び装備品	1					
3 消防の用に供する設備、機械器具その他の施設						

1－9 職員の体力測定

平成30年10月30日、31日両日に実施した職員の体力測定の結果(平均)を10点満点のグラフに表しました。



各種目の平均・最高値 (平均年齢 37.4 歳)

種 目 別	平均値	最高値	10点認定値
けんすい(回)	15.3	20	16
立位体前屈(cm)	13.2	21	22
上体起こし(回 /30秒)	32.4	45	30
5分間走(m・屋内 80m周回)	1,198	1,480	1,450
背筋力(kg)	159.0	225	207
立三段跳(m)	6.6	8.0	7.8
時間往復走(m/15秒)	49.8	60	47
座位押上げ(回/30kg)	23.5	41	25

級別認定基準・分布状況 (%)

1 級	総合得点 72点以上 種目別必要点 5点	11.5
2 級	総合得点 56～71点 種目別必要点 4点	65.4
3 級	総合得点 40～55点 種目別必要点 3点	15.4
4 級	総合得点 24～39点 種目別必要点 2点	7.7
5 級	総合得点 9～23点 種目別必要点 1点	0.0
6 級	総合得点 8点以下	0.0

10点認定値とは種目別に設定された最高点必要値。この値は年齢により推移するもので、全年齢中の最高値を記載。

1－10 情報公開の開示状況

情報公開条例第33条第2項による情報公開の概要は次のとおりです。

(30.4.1～31.3.31)

開示請求 件 数	0 件	そのうち	開 示	0 件
			一部開示	0 件
			非 開 示	0 件

予

防

編

予 防 の 概 要

認知症高齢者グループホーム火災など、近年の多発する小規模施設における火災死傷者の発生は、地域社会や住民に大変な不安を与えています。

このような火災を、未然に防止し被害を軽減するには、様々な危険要素を含む各用途の防火対象物の構造等の規制はもとより、実施体制に係る個々の実情に十分配慮し、より実効性のある「安全確保」が必要となります。

そこで、管理権原者をはじめ防火の責任者を中心とした自主的な防火管理体制の確保と推進のため、自衛消防訓練の現地指導の推進や各種届出事項の徹底及び立入検査時の立会い指導等に傾注し、現況実態の把握に努めさせるとともに、消防同意、消防用設備等の設置維持及び管理の状況や避難経路に係る不適事項については、即時に対応できる体制づくりに努めています。

また、幼児を対象とした防火教室、旅館・民宿組合防火講習会等を実施、さらには消防法令の違反是正のため関係機関との連携を図るなど、より一層の防火安全に努めるとともに、法令改正等の周知については、より早く、よりの確な情報を共有する組織づくりを合わせて実施し、火災等災害に強い体制づくりに期するよう予防業務を推進しています。



新温泉町文化祭（火災予防広報活動）

予防業務の主な足跡

5月28日～ 6月 1日	トライやるウィーク（浜坂中学校3名 夢が丘中学校3名）
6月 3日～ 6月 9日	危険物安全週間
6月 4日～ 6月 8日	トライやるウィーク（香住第一中学校2名） ※香住病院トライやる生5名が普通救命講習のみ受講
6月 6日	危険物火災防御訓練（守山石油株式会社 油槽所）
6月11日～ 7月 5日	夏季旅館・民宿組合防火講習会（香住区）
6月25日～ 7月 3日	夏季旅館・民宿組合防火講習会（浜坂、七釜、諸寄地区）
10月11日～11月29日	防火教室（香美町、新温泉町）
11月 3日	新温泉町文化祭（消火器取扱い・煙体験・はしご車体験）
11月 7日	高層建物火災合同防御訓練（佳泉郷 井づつや）
11月 8日～11月16日	防火ポスター展（新温泉町民センター）
11月 9日～11月15日	秋季火災予防運動
11月11日	防火ポスター展表彰式（新温泉町民センター）
11月20日～11月27日	防火ポスター入賞作品展示（香住区中央公民館）
12月11日～12月12日	甲種防火管理新規講習会
12月15日～12月27日	防火ポスター展（浜坂先人記念館・以命亭）
1月24日	文化財火災防御訓練（帝釈寺）
3月 1日～ 3月 7日	春季火災予防運動
3月 6日	福祉施設火災防御訓練（介護老人保健施設 ささゆり）
3月19日	危険物安全講習会



福祉施設火災防御訓練

2-1 防火対象物の現況

(31. 3. 31 現在)

用 途 別			町 別	総数	香 美 町			新 温 泉 町			
					香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域	
総 数				1,705	1,010	610	293	107	695	430	265
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館									
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	4	2	2			2	1	1	
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ									
	ロ	遊技場・ダンスホール									
	ハ	性風俗関連特殊営業等									
	ニ	カラオケボックス等									
3	イ	待 合 ・ 料 理 店									
	ロ	飲 食 店	34	23	4	16	3	11	4	7	
4	百貨店・マーケット・店舗・展示場		40	25	13	12		15	8	7	
5	イ	旅館・ホテル・宿泊所	211	166	129	28	9	45	27	18	
	ロ	寄宿舍・下宿・共同住宅	64	28	25	3		36	19	17	
6	イ	病院・診療所・助産所	16	9	5	4		7	3	4	
	ロ	養 護 老 人 ホ ー ム 等	17	10	7	2	1	7	3	4	
	ハ	デイサービスセンター等	36	23	12	7	4	13	9	4	
	ニ	幼稚園・特別支援学校	6	6	4	2					
7	小学校・中学校・高等学校		51	29	20	6	3	22	18	4	
8	図 書 館 ・ 博 物 館 ・ 美 術 館		10	3	1	2		7	4	3	
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場									
	ロ	イ 以 外 の 公 衆 浴 場	5	3	1	2		2	1	1	
10	車 両 停 車 場		5	3	1		2	2	2		
11	神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会		66	38	18	16	4	28	22	6	
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	238	149	104	34	11	89	62	27	
	ロ	映画・テレビスタジオ									
13	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場	26	15	10	4	1	11	6	5	
	ロ	飛 行 機 格 納 庫									
14	倉 庫		141	84	58	20	6	57	49	8	
15	前各項に該当しない事業場		436	246	109	97	40	190	97	93	
16	イ	複合用途（特定対象物）	162	85	51	21	13	77	46	31	
	ロ	複合用途（非特定対象物）	126	54	32	15	7	72	48	24	
17	重 要 文 化 財		11	9	4	2	3	2	1	1	

【150㎡以上 [17項は、150㎡未満も含む]】

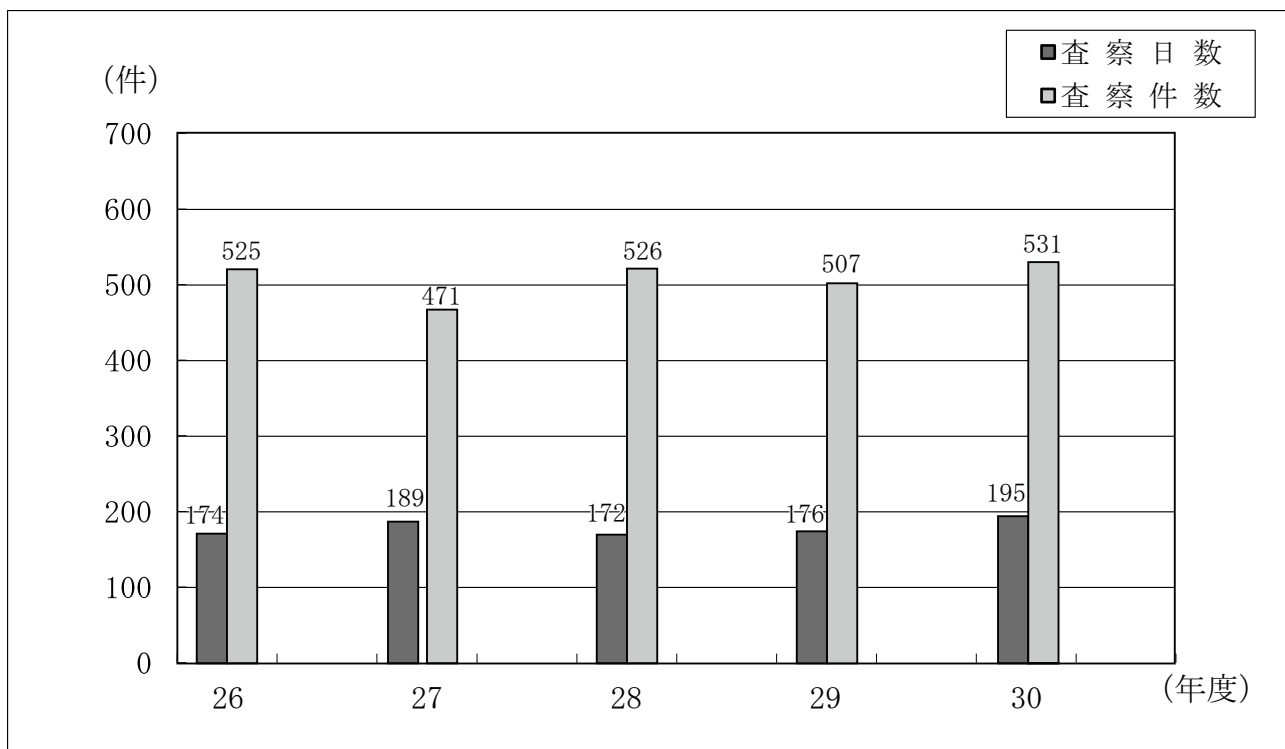
2-2 各種届出事務処理状況

区 分		月 別	総 数	4	5	6
総 数			2,521	239	190	190
消 防 法	防 火 管 理 者 選 (解) 任 届 出 書		111	30	18	6
	消 防 計 画 作 成 (変 更) 届 出 書		143	44	22	9
	消 防 用 設 備 等 設 置 届 出 書		158	7	11	16
	工 事 整 備 対 象 設 備 等 着 工 届 出 書		29	1	1	3
	消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書		611	56	36	32
	防 火 対 象 物 点 検 報 告 特 例 認 定 申 請 書		36	2		10
	防 火 対 象 物 定 期 点 検 報 告 書		4			
	消 防 用 設 備 等 検 査 済 証 交 付 書		89	10		8
	圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱(廃止)届出書		4			
火 災 予 防 条 例	防 火 対 象 物 使 用 開 始 届 出 書		102	5	6	11
	消 防 用 設 備 等 工 事 計 画 届 出 書		40	3	6	3
	少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 (廃 止) 届 出 書		23	2		2
	裸 火 使 用 等 許 可 申 請 書					
	炉・厨房設備・ボイラー設置届出書		29	5	1	
	変電・発電・蓄電池設備設置届出書		15		2	2
	サウナ設備・ネオン設備設置届出書					
	水素ガスを充てんする気球の届出書					
	火 煙 上 昇・煙 火 打 上 げ 届 出 書		81	11	6	18
	催 物 開 催 届 出 書		7	2	1	1
	水 道 断 水・減 水 届 出 書		13			1
	道 路 工 事 届 出 書		139	10	11	11
	露 店 等 の 開 設 届 出 書		33	3	2	2
	消 防 設 備 業 届 出 書		10	1		1
	指定可燃物貯蔵取扱(廃止)届出書		3			
そ の 他	自 衛 消 防 訓 練 実 施 結 果 書		456	25	31	30
	自 衛 消 防 訓 練 届 出 書		107	2	7	10
	消 防 用 設 備 等 の 特 例 適 用 願		9	1	1	2
	改 修 結 果 (計 画) 書		240	14	25	9
	防 火 対 象 物 休 止・廃 止 届 出 書		14	4	2	3
	旅 館 に 関 す る 通 知 申 請 書		9			
	防 火 管 理 者 再 交 付 申 請 書		6	1	1	

(30. 4. 1～31. 3. 31)

7	8	9	10	11	12	1	2	3
232	184	220	270	242	184	155	167	248
5	6	5	4	3	10	13	7	4
7	7	6	5	4	14	13	8	4
18	5	13	11	13	19	11	17	17
5	3	2	4	3	3	1		3
38	51	49	106	90	42	29	20	62
24								
			3					1
14	6	5	6	7	9	5	6	13
	1	1					1	1
9	8	7	4	8	12	16	7	9
2	4	6	1	6	2	4	2	1
	4	4	4		1	1	3	2
4	3	4	2	3	2	3	2	
1			2	3	1		3	1
2	10	9	5	6	2		3	9
			3					
			1		2	1		8
11	10	18	15	22	5	4	10	12
8	5	3	6	1		2		1
1		2	1				1	3
						1	2	
49	25	49	49	37	37	28	41	55
2	6	9	13	19	7	4	9	19
2	1			1	1			
26	26	28	23	15	12	17	23	22
	2		1	1		1		
3					3	1	1	1
1	1		1				1	

2-3 予防査察実施状況



年度 区分	26	27	28	29	30
査察日数	174	189	172	176	195
査察件数	525	471	526	507	531

(30. 4. 1～31. 3. 31)

査 察 日 数		195	査 察 実 施 件 数	指 導 内 容						
査察延べ時間		272時間30分		計	防 火 管 理	防 炎	消 防 用 設 備 等	建 築 構 造	条 例 届 出	そ の 他
査察延べ人員		1, 224								
総 数		531								
			311	109	14	148	4	21	15	
※ 特 定	旅 館 ・ ホ テ ル	254	130	34	6	70	2	11	7	
	そ の 他	170	139	60	8	57	2	7	5	
非 特 定		107	42	15	0	21	0	3	3	

※ 旅館・ホテル、病院等不特定多数の者が出入りする防火対象物を特定防火対象物という。

2-4 防火対象物定期点検報告制度状況

(31. 3. 31 現在)

防火対象物 定期点検 報告対象物	定期点検 対象物数	定期点検済 対象物数	特例認定 対象物数	未点検 対象物数
総 数	48 (34)	8 (2)	40 (32)	
1号	23 (9)	7 (1)	16 (8)	
2号	25 (25)	1 (1)	24 (24)	
香 美 町	27 (22)	3	24 (22)	
1号	7 (2)	3	4 (2)	
2号	20 (20)		20 (20)	
香 住 区	19 (15)	3	16 (15)	
1号	5 (1)	3	2 (1)	
2号	14 (14)		14 (14)	
村 岡 区	7 (6)		7 (6)	
1号	1		1	
2号	6 (6)		6 (6)	
小 代 区	1 (1)		1 (1)	
1号	1 (1)		1 (1)	
2号				
新温泉町	21 (12)	5 (2)	16 (10)	
1号	16 (7)	4 (1)	12 (6)	
2号	5 (5)	1 (1)	4 (4)	
浜坂地域	7 (2)	3 (1)	4 (1)	
1号	6 (1)	3 (1)	3	
2号	1 (1)		1 (1)	
温泉地域	14 (10)	2 (1)	12 (9)	
1号	10 (6)	1	9 (6)	
2号	4 (4)	1 (1)	3 (3)	

※ () 内は旅館・ホテル

・防火対象物定期点検報告制度対象物とは消防法第8条の2の2に基づき、定期的に点検し報告しなければならない防火対象物をいう。

・1号とは、特定防火対象物のうち収容人員が300人以上のものをいう。

・2号とは、収容人員が30人以上300人未満の防火対象物で、特定用途部分が地階又は3階以上に存し、当該階に階段が2ヶ所以上設けられていないものをいう。

・特例認定対象物とは、3年間消防法令の遵守状況が優良であると消防機関が認めた対象物に対し、防火対象物定期点検報告制度に係る点検と報告の義務を一定期間免除された防火対象物をいう。



～防火セイフティマーク～

2-5 建築同意等処理状況

(30. 4. 1～31. 3. 31)

町 別 年度・区分別		総 数	香 美 町				新 温 泉 町		
				香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域
27	年 度	50	31	27	4		19	19	
28	年 度	43	19	16	3		24	21	3
29	年 度	43	34	31	3		9	9	
30 年 度	総 数	44	30	28	2		14	14	
	新 築	計	39	26	24	2	13	13	
		同 意	39	26	24	2	13	13	
		不同意・返送							
	増 築 等	計	5	4	4		1	1	
		同 意	5	4	4		1	1	
		不同意・返送							
	令 別 表 対 象 物		35	26	24	2	9	9	
	一 般 住 宅 等		9	4	4		5	5	

(30. 4. 1～31. 3. 31)

年 度	27	28	29	30
建 築 通 知	38	50	41	41

防火ポスター



美方郡広域事務組合管理者表彰最優秀賞



美方郡広域事務組合消防長表彰最優秀賞

2-6 防火講習会等実施状況

(30. 4. 1～31. 3. 31)

区 分		実施回数	参加人員	時 間	指導人員
総 数		66	4,053	82時間35分	246
訓練指導	旅館・ホテル等	1	10	0時間40分	2
	病院・福祉施設	8	338	5時間45分	19
	学 校・幼稚園	13	2,125	10時間00分	25
	そ の 他	2	153	1時間10分	4
防 火 教 室		16	974	20時間55分	86
甲種防火管理新規講習		1	25	12時間00分	8
甲種防火管理再講習					
防火講習会	旅館・ホテル等	14	163	13時間20分	37
	婦人防火クラブ				
	地区自主防災会				
	高 齢 者				
	そ の 他	1	24	1時間05分	2
庁 舎 見 学		10	241	17時間40分	63
危 険 物 講 習 会					

2-7 防火映画等上映状況

(30. 4. 1～31. 3. 31)

題 名	回 数	人 員	題 名	回 数	人 員
総 数	29	1,083	住宅火災から家族を守るために	1	16
桃太郎の火遊びやめよう!火の用心	8	515	未然に防ごう!電気器具火災 ～身近に潜む火災危険～	3	19
ぼくは子像の消防隊	7	405	高齢者の安心・安全のために	10	128

2－8 火災予防等資料配付状況

(30. 4. 1～ 31. 3. 31)

総 数	広 報 紙	防火チラシ	林野火災チラシ	火災予防運動 ポ ス タ ー
48,400	23,800	11,900	12,000	700

2－9 中高層建物の状況

(30. 4. 1～ 31. 3. 31)

階数別 町 別	総 数	香 美 町				新温泉町		
			香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域
総 数	280	150	95	46	9	130	58	72
	(64)	(49)	(24)	(22)	(3)	(15)	(4)	(11)
3 F	207	114	73	34	7	93	43	50
	(36)	(31)	(17)	(13)	(1)	(5)	(3)	(2)
4 F	45	24	16	7	1	21	10	11
	(15)	(13)	(5)	(7)	(1)	(2)	(1)	(1)
5 F	17	10	5	4	1	7	3	4
	(5)	(4)	(2)	(1)	(1)	(1)		(1)
6 F	6	2	1	1		4	1	3
	(4)	(1)		(1)		(3)		(3)
7 F	4					4	1	3
	(3)					(3)		(3)
8 F								
9 F	1					1		1
	(1)					(1)		(1)

※ () 内は旅館・ホテル

危 險 物 編

危 険 物 の 概 要

消防法で定められている指定数量以上の危険物を貯蔵し又は取り扱っている施設は、平成31年3月31日現在179施設あり、施設区分では主に地下タンク貯蔵所56施設、給油取扱所40施設、移動タンク貯蔵所32施設などとなっています。

これらの施設は、ひとたび火災、漏えいなどの事故を起こすと人命や周囲に与える影響が大きいため、位置、構造、設備の技術基準及び貯蔵、取扱いの方法が厳しく制限されており、この規制が遵守されているかどうかを確認するため、立入検査を92回実施、14件の不備事項の改善を図りました。

また、危険物取扱者免状所有者をはじめ、危険物施設従事者を対象に安全講習会を実施し、危険物取扱者の資質の向上に努めました。

さらに、県から事務の移譲を受けた液化石油ガスの工事施工場所や一般高圧ガス消費場所、火薬類貯蔵場所への立入検査も実施しています。



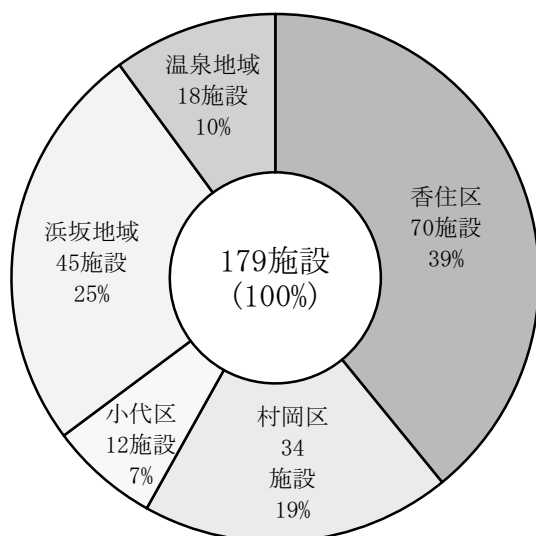
危険物火災防ぎょ訓練

3-1 危険物施設状況

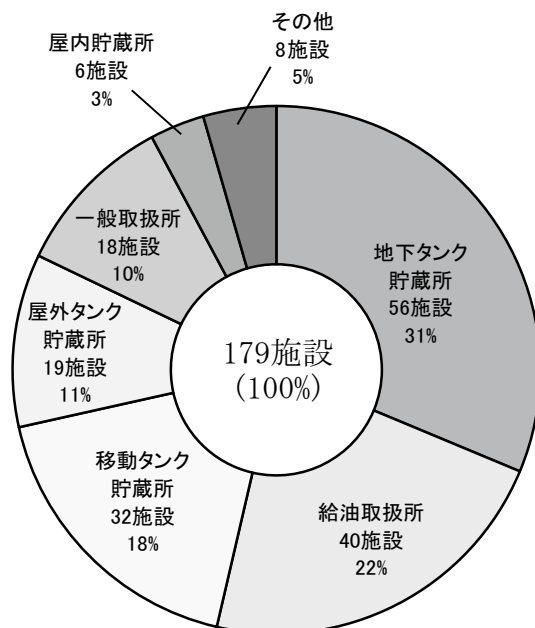
(31. 3. 31 現在)

町 別 製造所等の別	総 数	香 美 町				新温泉町		
			香住区	村岡区	小代区		浜坂 地域	温泉 地域
総 数	179	116	70	34	12	63	45	18
貯 蔵 所	121	82	50	24	8	39	31	8
屋 内	6	3	3			3	2	1
屋 外 タ ン ク	19	14	13		1	5	5	
屋 内 タ ン ク	2					2		2
地 下 タ ン ク	56	39	13	21	5	17	13	4
簡 易 タ ン ク	1	1	1					
移 動 タ ン ク	32	22	19	1	2	10	9	1
屋 外	5	3	1	2		2	2	
取 扱 所	58	34	20	10	4	24	14	10
給 油								
営 業	25	14	7	6	1	11	6	5
自 家 用	13	6	1	4	1	7	3	4
船 舶	2	2	2					
一 般	18	12	10		2	6	5	1

地域別施設状況

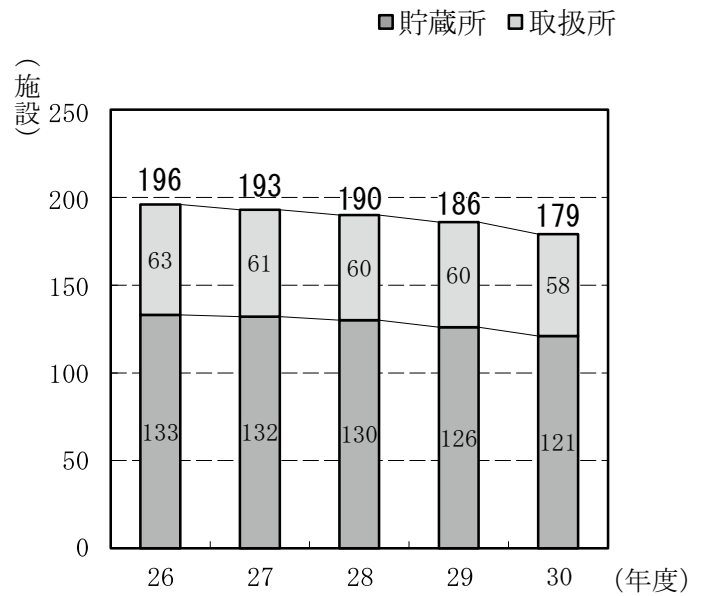


製造所等別施設状況



3-2 許可施設の推移

年度 施設	26	27	28	29	30
施設総数	196	193	190	186	179
貯蔵所	133	132	130	126	121
取扱所	63	61	60	60	58



3-3 数量別危険物施設状況

(31. 3. 31 現在)

製造所等の別 指定数量の倍数	総 数	貯 蔵 所	貯蔵所内							取 扱 所	取扱所内	
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外		給 油	一 般
総 数	179	121	6	19	2	56	1	32	5	58	40	18
5 倍 以 下	57	51	3	2	1	21	1	20	3	6	1	5
5 倍 を 超 え 10 倍 以 下	38	33	3	2	1	21		5	1	5	3	2
10 倍 を 超 え 50 倍 以 下	41	25		5		13		6	1	16	8	8
50 倍 を 超 え 100 倍 以 下	24	11		10				1		13	10	3
100 倍 を 超 え 150 倍 以 下	10									10	10	
150 倍 を 超 え 200 倍 以 下	8	1				1				7	7	
200 倍 を 超 え る も の	1									1	1	

3-4 危険物関係事務処理状況

(30. 4. 1～31. 3. 31)

製造所等の別 事務処理内容		総 数	貯 蔵 所							取 扱 所	
			屋 内	屋 外 タ ン ク	屋 内 タ ン ク	地 下 タ ン ク	簡 易 タ ン ク	移 動 タ ン ク	屋 外	給 油	一 般
総 数		504	5	39	1	181	2	62	3	168	43
許 可	設 置	3						3			
	変 更	12		4				2		5	1
完 成 検 査	設 置	3						3			
	変 更	14		4				2		7	1
仮 使 用 承 認		6		3						3	
保 安 監 督 者 選 任・解 任		26	3	9			2			8	4
廃 止 届		10	1			2		5		1	1
軽 微 変 更 届		41		3		12				23	3
譲 渡 引 渡		2				2					
危 険 物 取 扱 作 業 従 事 者 届		113		6	1	49		2	2	42	11
予 防 規 程 認 可		6		2						4	
定 期 点 検 結 果 届		151	1	5		57		38	1	33	16
地 下 タ ン ク・配 管 点 検 計 画		17				14				3	
地 下 タ ン ク・配 管 点 検 結 果		69		1		45				17	6
移 動 タ ン ク 水 圧 試 験 結 果		5						5			
自 衛 消 防 訓 練 実 施 結 果 書		24		2						22	
そ の 他		2						2			

年 度	26	27	28	29	30
事 務 処 理 総 数	430	466	509	415	504

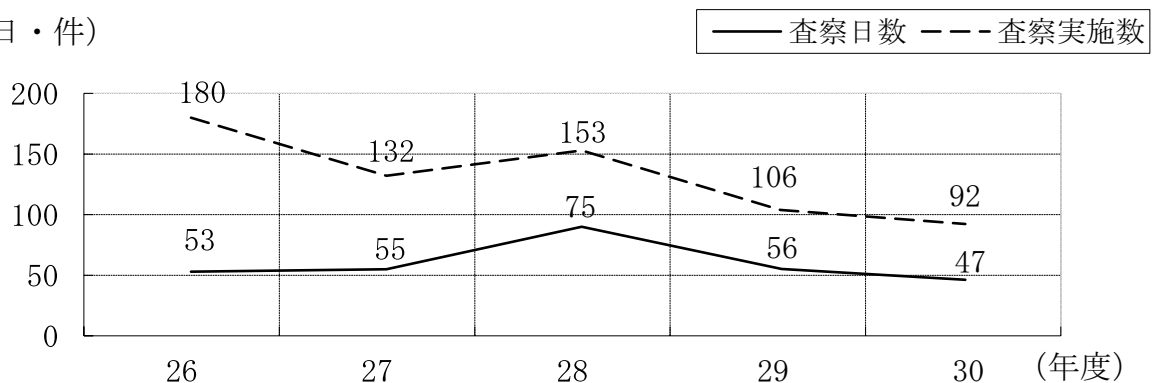
3-5 危険物査察等実施状況

(30. 4. 1～31. 3. 31)

査 察 日 数		47日	現 有 施 設 数	査 察 実 施 数	指 導 内 容	消 防 用 設 備 等	位 置 ・ 構 造	貯 蔵 ・ 取 扱	そ の 他	完 成 検 査	中 間 検 査
査 延 べ 時 間		42時間10分									
査 延 べ 人 数		232人									
総 数			179	92	18		2		16	14	1
貯 蔵 所	屋 内		6	1	3				3		
	屋 外 タ ン ク		19	1						4	
	屋 内 タ ン ク		2	1							
	地 下 タ ン ク		56	20	3		1		2		
	簡 易 タ ン ク		1								
	移 動 タ ン ク		32	32	1				1	2	
	屋 外		5	1							
取 扱 所	給 油		40	29	11		1		10	7	1
	一 般		18	7						1	

区 分 \ 年 度	26	27	28	29	30
査 察 日 数	53	55	75	56	47
査 察 実 施 数	180	132	153	106	92

(日・件)



3-6 液化石油ガス届出及び査察実施状況

(30. 4. 1～ 31. 3. 31)

届 出	査 察
1	1

- * 届出及び査察の対象施設は、液化石油ガス500kgを越え3,000kg未満の供給施設をいう。

3-7 高圧ガス査察実施状況

(30. 4. 1～ 31. 3. 31)

査 察	緊 急 措 置
6	0

- * 査察対象は、酸素ボンベやアセチレンガスボンベ等の高圧ガス消費場所をいう。
- * 緊急措置とは、高圧ガスの消費の一時禁止又は制限を行うことをいう。

3-8 火薬庫等査察実施状況

(30. 4. 1～ 31. 3. 31)

区 別 項 目	合 計	火 薬 庫		庫外貯蔵所
		1 級	煙 火	販 売 業 者
対 象 数	2	1	0	1
査 察 実 施 数	2	1	0	1
違 反 者 数	0			
違 反 件 数	0			

- * 査察対象は、火薬庫並びに火薬類保管場所をいう。

火

災

編

火 災 の 概 要

火 災 件 数	26 件
建 物 焼 損 面 積	1,162 m ²
林 野 焼 損 面 積	5 a
死 者	1 人
負 傷 者	4 人
損 害 額	6,715 万 7 千 円

平成30年中の火災件数は26件で、前年に比べ14件増加しています。

火災種別ごとの件数を前年と比較すると、建物火災は11件で6件の増加、林野火災は4件で皆増、車両火災は2件で皆増、船舶火災は発生しておらず、その他の火災は9件で2件増加しています。

過去5年間で比較すると、最も多い火災件数と損害額となっています。

火災件数を構成町別にみると、香美町が16件、新温泉町が10件となっています。

火災件数を月別にみると、4月と8月に6件、3月に4件、2月、7月、10月に各2件、1月、5月、6月、12月に各1件発生しています。

焼損棟数は15棟で、過去5年で2番目に多くなっています。焼損面積は1,162平方メートルで、過去5年で最も多くなっています。

損害額は6,715万7千円で、過去5年で最も多くなっており、火災1件当たりの損害額は258万3千円となっています。

時間帯別発生状況をみると、26件中25件が日中（7時から18時まで）に発生しています。

火災による死者は1名で、負傷者は4名発生しています。

火災件数26件のうち、16件（62％）で初期消火を実施しており、その内6件で初期消火に成功し、延焼拡大を防止しています。

平成30年は火災件数が多く、それに伴い火災による被害も多くなっています。

4－1 火災発生状況

(30. 1. 1～31.12. 31)

年 別 項目別	26年	27年	28年	29年	30年	29年と30年の比較	
						増 減	増減率(%)
火 災 件 数	10	10	12	12	26	14	116.7
建 物	7	6	7	5	11	6	120.0
林 野		2			4	4	皆増
車 両	1	1			2	2	皆増
船 舶			1				
そ の 他	2	1	4	7	9	2	28.6
焼 損 棟 数	16	10	12	5	15	10	200.0
全 焼	3	2	4	3	8	5	166.7
半 焼	4	1		1	2	1	100.0
部 分 焼	5	4	4	1	2	1	100.0
ぼ や	4	3	4		3	3	皆増
建物焼損面積(㎡)	556	341	319	150	1,162	1,012	674.7
林野焼損面積(a)	1	6		6	5	△ 1	△ 16.7
死 者	2				1	1	皆増
負 傷 者	1	1	2	2	4	2	100.0
り 災 世 帯 数	5	6	2	2	5	3	150.0
全 損	1	1		1	4	3	300.0
半 損		2					
小 損	4	3	2	1	1		
り 災 人 員	11	27	11	11	14	3	27.3
損 害 額(千円)	52,286	35,560	14,153	12,807	67,157	54,350	424.4
建 物	51,946	35,496	14,080	12,700	66,364	53,664	422.6
林 野		64		104	16	△ 88	△ 84.6
車 両	327				718	718	皆増
船 舶			33				
そ の 他	13		40	3	59	56	1866.7
1件当りの損害額(千円)	5,229	3,556	1,179	1,067	2,583	1,516	142.0

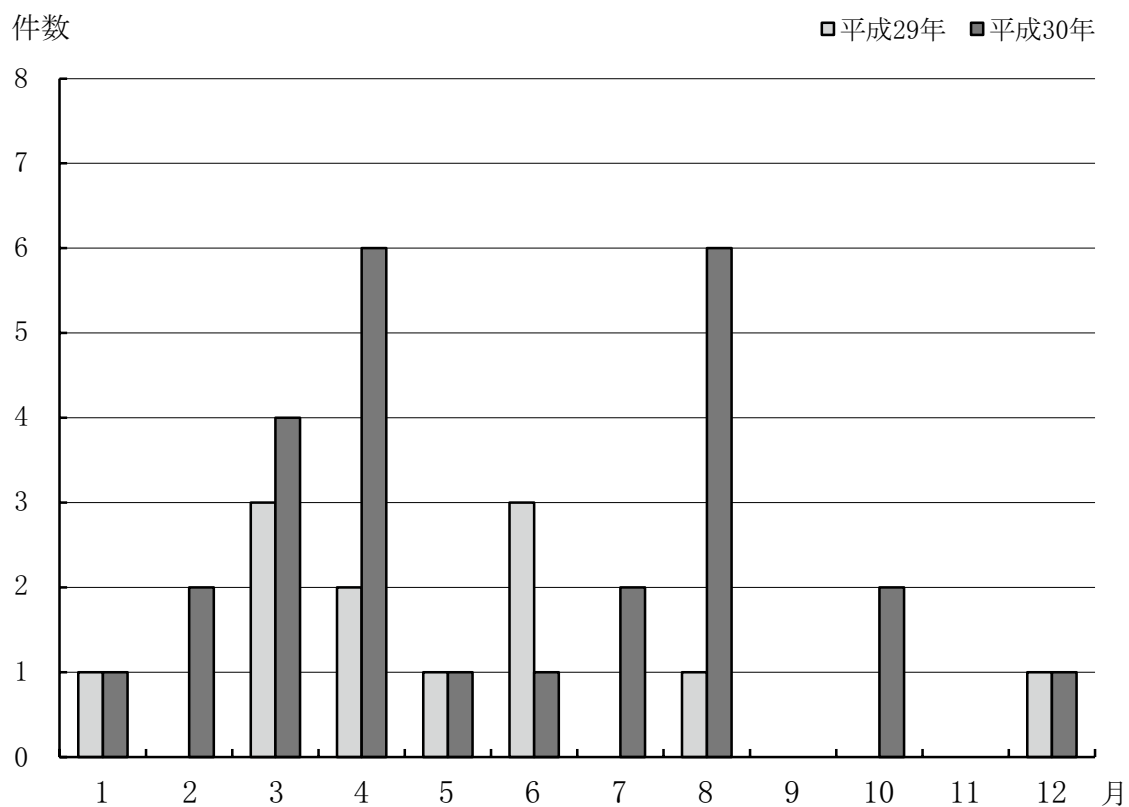
△は減少

4－2 町別火災発生状況

(30. 1. 1～31.12. 31)

町 別 項目別	総 数	香美町				新温泉町		
		香美町	香住区	村岡区	小代区	新温泉町	浜坂地域	温泉地域
火 災 件 数	26	16	5	9	2	10	7	3
建 物	11	3	3			8	5	3
林 野	4	4		3	1			
車 両	2	2		2				
船 舶								
そ の 他	9	7	2	4	1	2	2	
焼 損 棟 数	15	6	6			9	5	4
全 焼	8	1	1			7	5	2
半 焼	2	1	1			1		1
部 分 焼	2	2	2					
ぼ や	3	2	2			1		1
建物焼損面積(m ²)	1,162	176	176			986	728	258
林野焼損面積(a)	5	5		5				
死 者	1	1	1					
負 傷 者	4	4		3	1			
り 災 世 帯 数	5	2	2			3	1	2
全 損	4	1	1			3	1	2
半 損								
小 損	1	1	1					
り 災 人 員	14	5	5			9	3	6
損 害 額(千円)	67,157	7,895	7,313	575	7	59,262	10,223	49,039
建 物	66,364	7,306	7,306			59,058	10,024	49,034
林 野	16	16		9	7			
車 両	718	558		558		160	160	
船 舶								
そ の 他	59	15	7	8		44	39	5

4－3 月別火災発生状況



(30.1.1～31.12.31)

項目 月別	総 数	火 災 種 別					焼 損 棟 数				損 害 額 (千円)
		建物	林野	車両	船舶	その他	全焼	半焼	部分焼	ぼや	
総数	26	11	4	2		9	8	2	2	3	67,157
1月	1	1					1			1	22,504
2月	2	1		1				1			6,049
3月	4	3				1	2	1			27,767
4月	6	1	2			3	1				4,482
5月	1					1					1
6月	1			1							414
7月	2	1				1	1				299
8月	6	2	1			3	1		2	2	1,420
9月											
10月	2	1	1				1				4,034
11月											
12月	1	1					1				187

4－4 時間帯別火災発生状況

(30.1.1～30.12.31)

時間 種別	総 数	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
総 数	26								1		3	2	2	1
建 物	11								1					
林 野	4													
車 両	2												2	
船 舶														
そ の 他	9										3	2		1



夜 間



昼 間

	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	不明
	2	4	1	3	2	4						1
		1	1	1	2	4						1
	1	2		1								
	1	1		1								

4－5 曜日別火災発生状況

(30.1.1～30.12.31)

区 分	総 数	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	不 明
総 数	26	3	4	4	4	3	2	5	1
建 物	11		3		2	3	1	1	1
林 野	4	1		1	1			1	
車 両	2		1					1	
船 舶							1		
そ の 他	9	2		3	1			2	

4－6 火災出動状況

(30. 1. 1～ 30.12. 31)

区 分	総 数	香美町	香住区	村岡区	小代区	新温泉町	浜坂地域	温泉地域
出 動 回 数	24	14	3	9	2	10	7	3
出 動 人 員	289	152	31	96	25	137	93	44
出 動 車 両	106	59	12	36	11	47	32	15

※ 火災1件当たりの平均出動人員11人、平均出動車両台数4台

4－7 覚知から放水開始までの所要時間

(30. 1. 1～ 30.12. 31)

火災種別 所要時間	総 数	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他
放 水 し た 件 数	21	10	2	2		7
5 分 未 満	1					1
5 分 以 上 10 分 未 満						
10 分 以 上 15 分 未 満	5	3		1		1
15 分 以 上 20 分 未 満	10	5	2	1		2
20 分 以 上 25 分 未 満	3	2				1
25 分 以 上	2					2

※ 覚知から放水開始までの平均所要時間14分

4－8 放水開始から鎮火までの所要時間

(30. 1. 1～ 30.12. 31)

火災種別 所要時間	総 数	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他
放 水 し た 件 数	21	10	2	2		7
15 分 未 満	4		1			3
15 分 以 上 30 分 未 満	4	1		1		2
30 分 以 上 45 分 未 満	4	2		1		1
45 分 以 上 60 分 未 満	1					1
60 分 以 上	8	7	1			

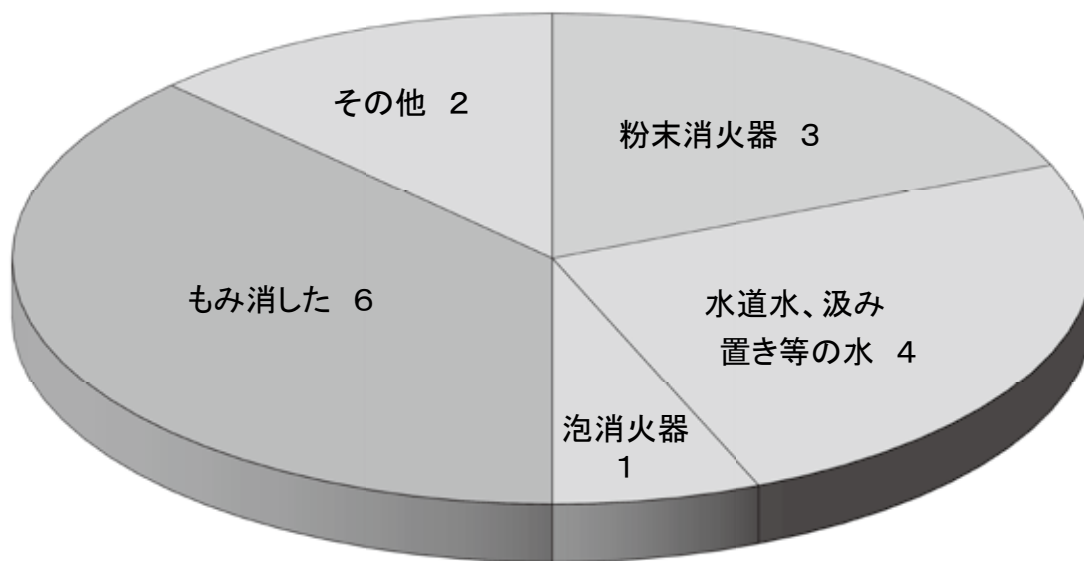
※ 放水開始から鎮火までの平均所要時間36分

4－9 出火原因別火災発生状況

(30. 1. 1～ 30.12. 31)

火災種別 出火原因	平 成 29 年						平 成 30 年					
	総数	建物	林野	車両	船舶	その他	総数	建物	林野	車両	船舶	その他
総 数	12	5				7	26	11	4	2		9
た ば こ							1					1
こ ん ろ												
かまど・風呂かまど							1	1				
炉・焼却炉							1					1
ス ト ー ブ							1	1				
こ た つ												
ボ イ ラ ー												
煙 突・ 煙 道												
排 気 管							2			2		
電気装置・電気機器							2	2				
電灯・電話等の配線												
内 燃 機 関												
電気屋外送配線												
配 線 器 具												
火 遊 び	1					1						
マッチ・ライター												
た き 火	4	3				1	9	2	2			5
溶接機・切断機												
灯 火												
衝突の火花												
取 灰							2		2			
火入れ・焼却火	2					2						
放火・放火の疑い	1	1										
そ の 他	3					3	3	1				2
不 明・ 調 査 中	1	1					4	4				

4－10 初期消火器具の使用状況



4－11 火災以外の災害出動状況

(30.1.1～30.12.31)

区 分	総 数	香美町				新温泉町			管 外
			香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域	
総 数	650	380	243	104	33	270	159	111	
検 索	8	4	2	1	1	4	3	1	
そ の 他	24	16	9	5	2	8	4	4	
誤 報									
虚 報	2	2	1	1					
支 援	616	358	231	97	30	258	152	106	
災害応援									

救 急 救 助 編

救 急 ・ 救 助 の 概 要

平成 30 年中の救急出動件数は 1,863 件で、前年の 1,822 件と比較すると 41 件増加し、1 日平均 5 件出動したことになります。医療機関への搬送人員は 1,619 人となっています。

事故種別ごとに出動状況をみると、急病が 1,093 件（58.7%）と最も多く、次いで一般負傷 312 件（16.7%）、転院搬送 207 件（11.1%）、交通事故 124 件（6.7%）の順となっています。

町別の出動件数、搬送人員は次のとおりで、管外出動が 4 件となっています。

香美町	1,032 件	874 人	新温泉町	827 件	743 人
〔 香住区	565 件	472 人	〔 浜坂地域	525 件	469 人
村岡区	340 件	293 人	温泉地域	302 件	274 人
小代区	127 件	109 人	管外	4 件	2 人

搬送人員 1,619 人のうち、管内居住者の搬送は 1,389 人（85.8%）、管内住民の約 23 人に 1 人が救急車を利用したことになります。

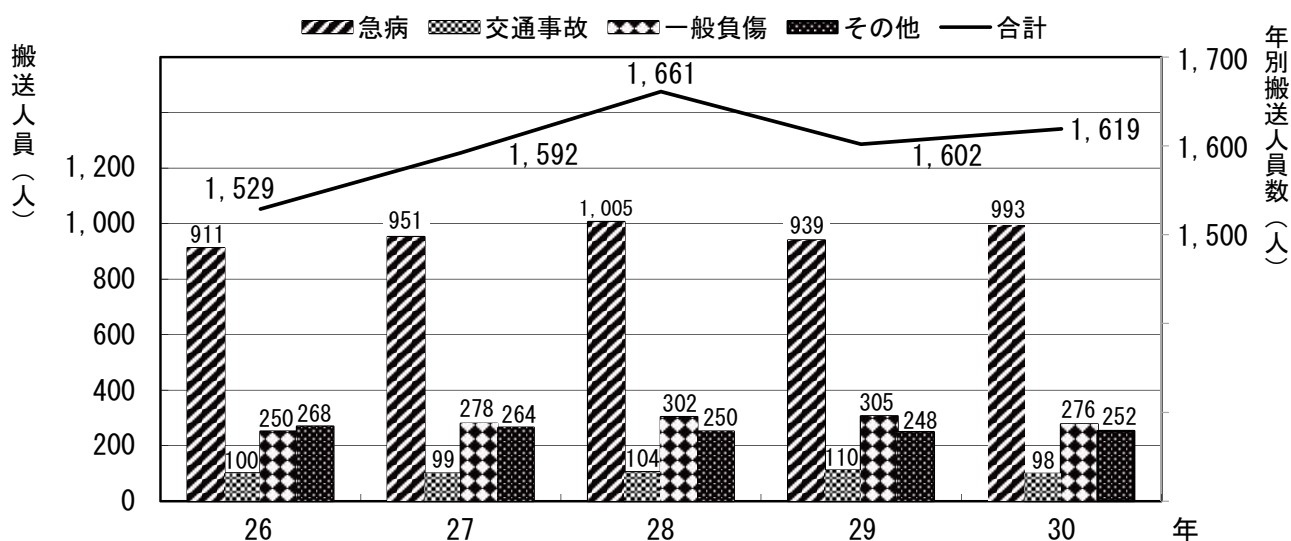
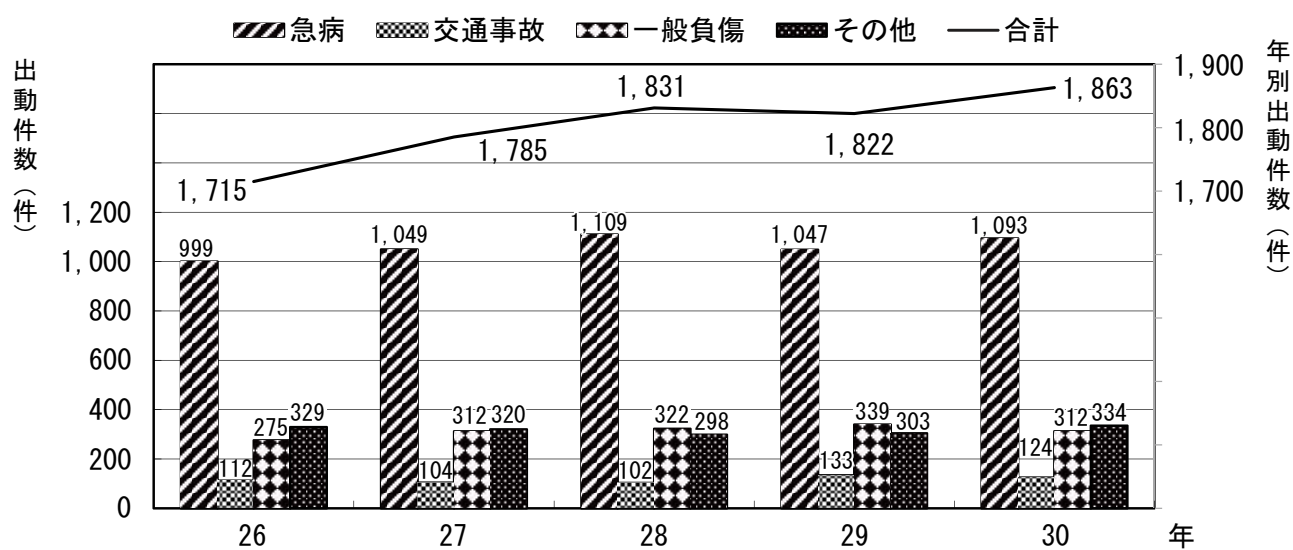
搬送人員を年齢別にみると、70 歳以上が 1,023 人（63.2%）と最も多く、次いで 60～69 歳が 205 人（12.7%）となっています。

搬送人員 1,619 人の収容医療機関をみると、管外の医療機関に 1,168 人（72.1%）を搬送しています。これは医療機関への収容時間が延長する要因となっています。しかし、管外医療機関へ収容された 1,168 人のうち、233 人（19.9%）がドクターヘリにより搬送され、早期医療介入がなされています。今後の救急活動においても、傷病者の救命、後遺症軽減にはドクターヘリによる早期医療介入が大きなポイントとなります。

次に、平成 30 年中の救助出動件数は 54 件で、前年と比較して 10 件の増加となっています。この 54 件の救助出動に延べ 606 人の消防隊員が出動し、28 人の要救助者を救助しています。事故種別では、交通事故が 33 件（61.1%）と最も多くなっています。

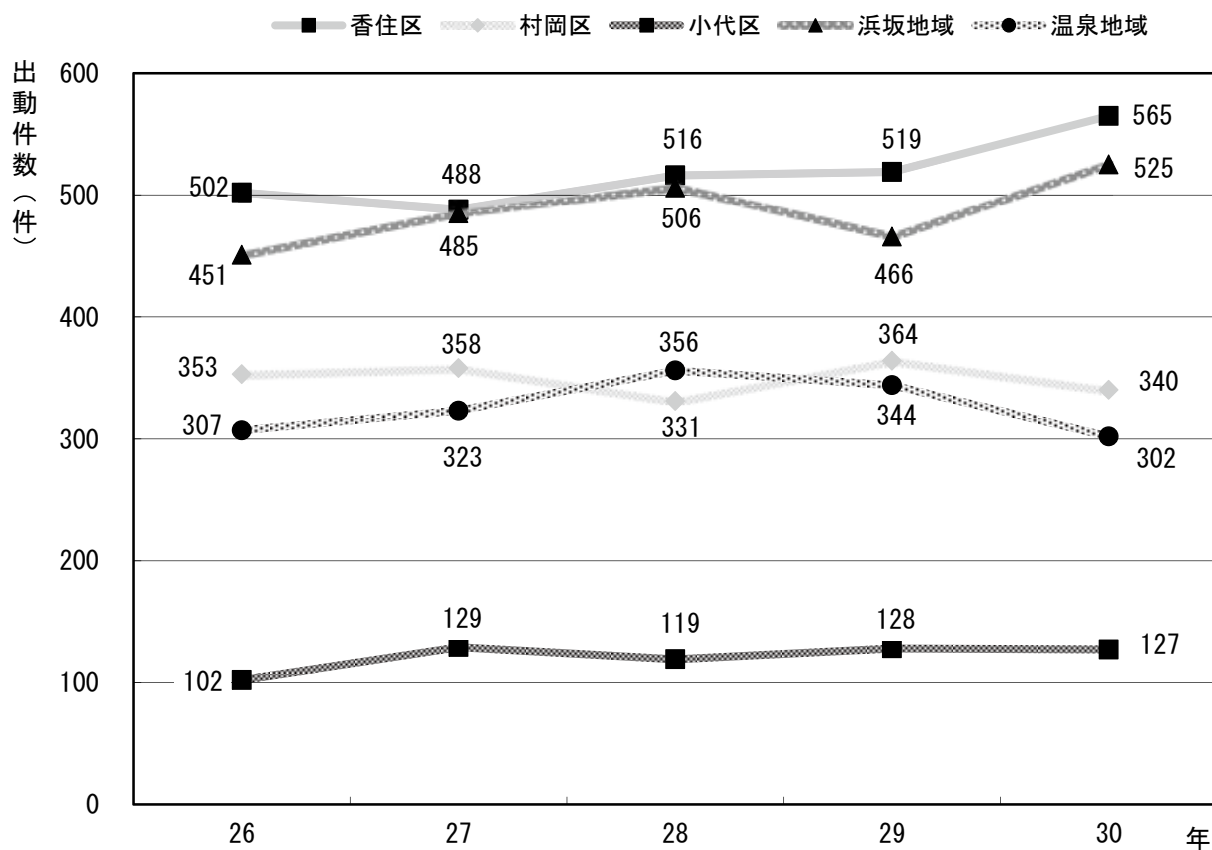


5-1 救急出動状況



事故種別 年別	出動件数	火災	自然災害	水難事故	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	その他	搬送件数	搬送人員
26	1,715	2	1	5	112	16	16	275	3	10	999	226	39	11	1,522	1,529
27	1,785	1		11	104	21	20	312	1	8	1,049	213	39	6	1,577	1,592
28	1,831	1	1	6	102	18	8	322	2	7	1,109	220	28	7	1,638	1,661
29	1,822	1		10	133	18	10	339	2	11	1,047	207	39	5	1,594	1,602
30	1,863	13		4	124	20	21	312	1	3	1,093	207	60	5	1,611	1,619

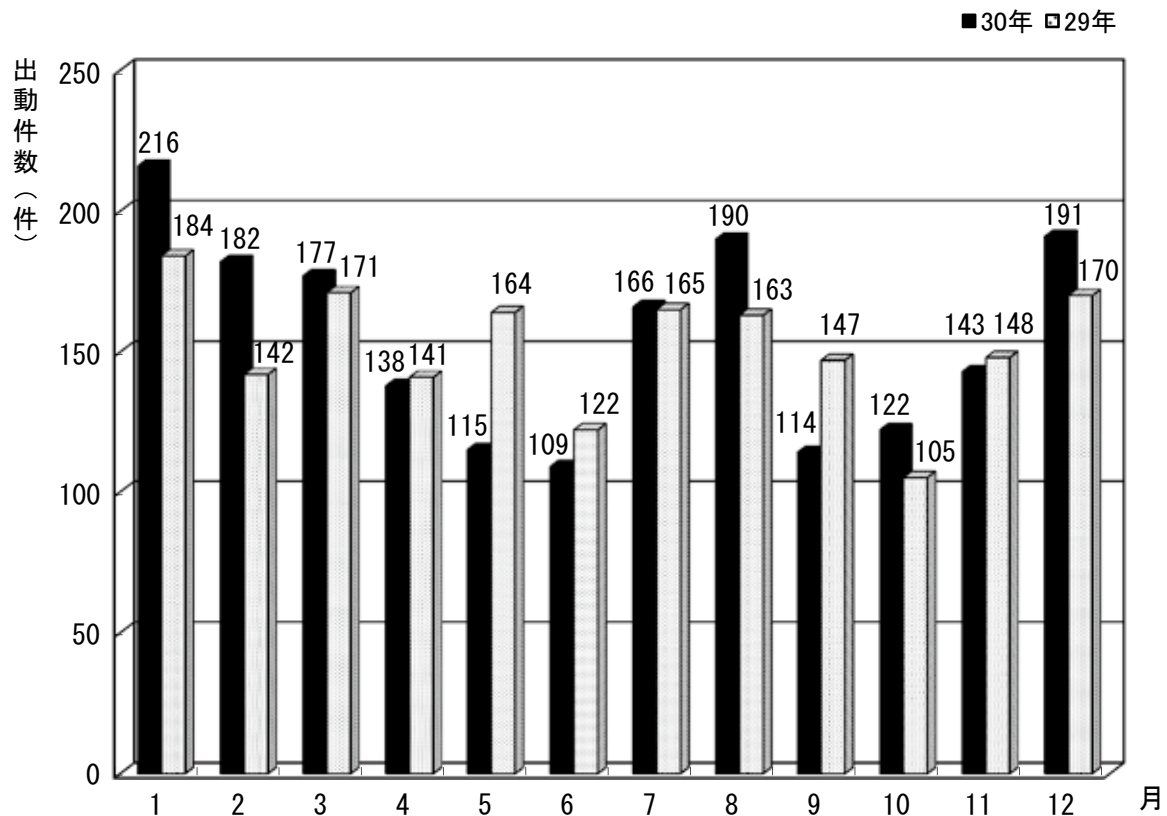
5-2 町別救急出動状況



(30. 1. 1 ~ 30.12. 31)

事故種別 年 別	総 数	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	そ の 他	搬 送 件 数	搬 送 人 員
総 数	1,863	13		4	124	20	21	312	1	3	1,093	207	60	5	1,611	1,619
香美町	1,032	5		4	66	14	12	184		1	593	102	48	3	871	874
香住区	565	1		4	34	10	5	82		1	376	28	22	2	470	472
村岡区	340	3			32	2	2	66			147	71	17		292	293
小代区	127	1				2	5	36			70	3	9	1	109	109
新温泉町	827	8			54	6	9	128	1	2	500	105	12	2	738	743
浜坂地域	525	5			33	5	9	70		2	313	80	6	2	467	469
温泉地域	302	3			21	1		58	1		187	25	6		271	274
管 外	4				4										2	2

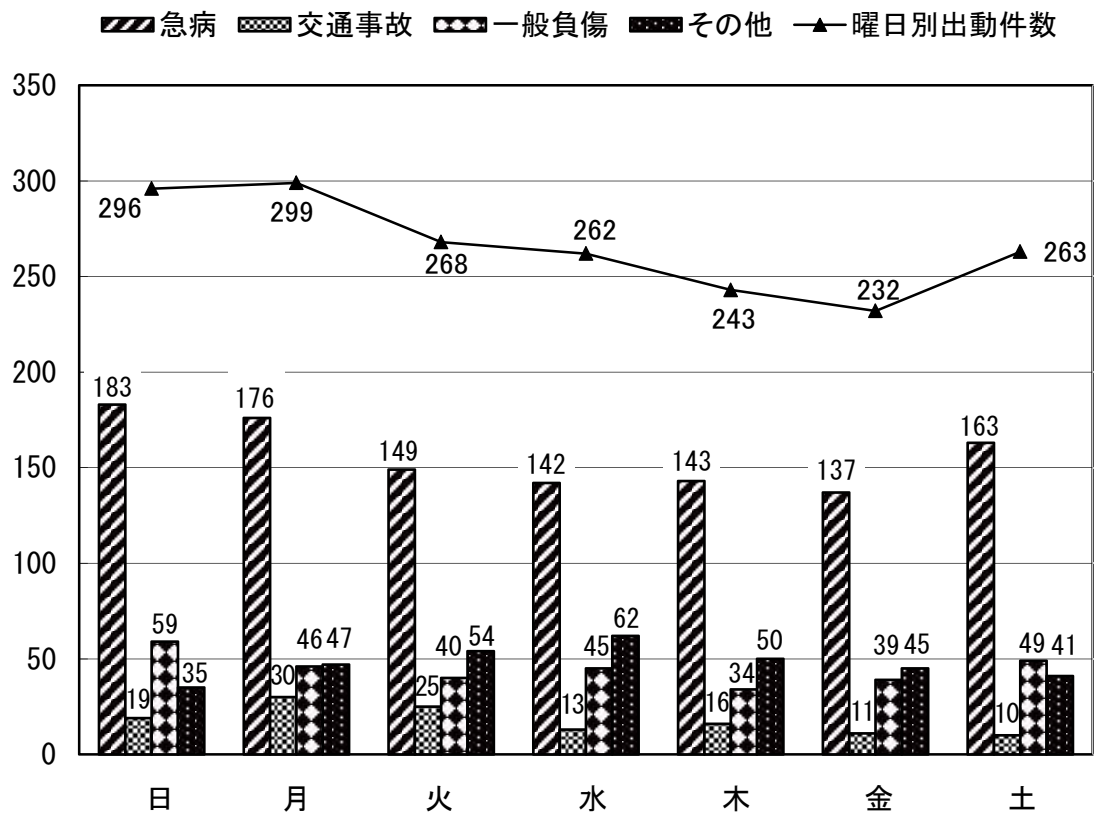
5－3 月別救急出動状況



(30. 1. 1～ 30.12. 31)

事故種別 月 別	総 数	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	そ の 他
総 数	1,863	13		4	124	20	21	312	1	3	1,093	207	60	5
1	216	1		1	8	1		53			120	25	7	
2	182	1		1	13	2		49		1	93	16	6	
3	177	3			14	1	1	26			109	19	4	
4	138	5			10	1	3	12			87	14	6	
5	115				7		3	16	1		68	15	5	
6	109				8	1	3	14		1	65	14	2	1
7	166	1			9	4	3	23			92	23	10	1
8	190			1	18	1	7	26			111	20	6	
9	114			1	2	1		21			76	11	2	
10	122	1			10	2		22			69	17	1	
11	143				4	3	1	26			84	18	6	1
12	191	1			21	3		24		1	119	15	5	2

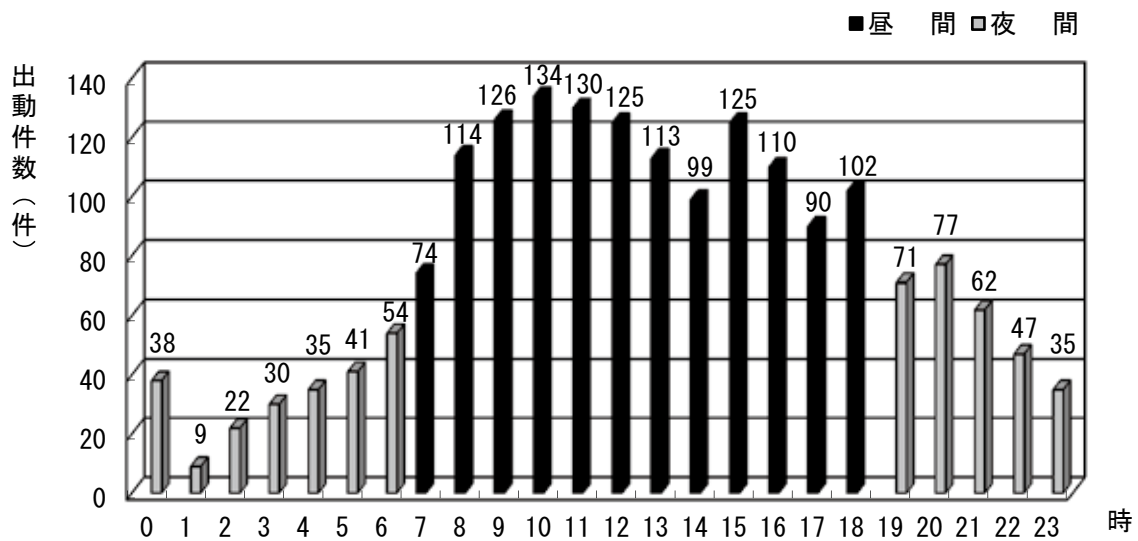
5－4 曜日別救急出動状況



(30.1.1～30.12.31)

事故種別 曜日別	総 数	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	そ の 他
総 数	1,863	13		4	124	20	21	312	1	3	1,093	207	60	5
日	296	1		2	19	1	6	59			183	15	9	1
月	299	2			30	5		46	1		176	29	9	1
火	268	1			25	2	1	40		1	149	37	12	
水	262	3			13	5	1	45			142	41	12	
木	243	4			16	1	2	34			143	37	6	
金	232	1			11	4	2	39		1	137	31	5	1
土	263	1		2	10	2	9	49		1	163	17	7	2

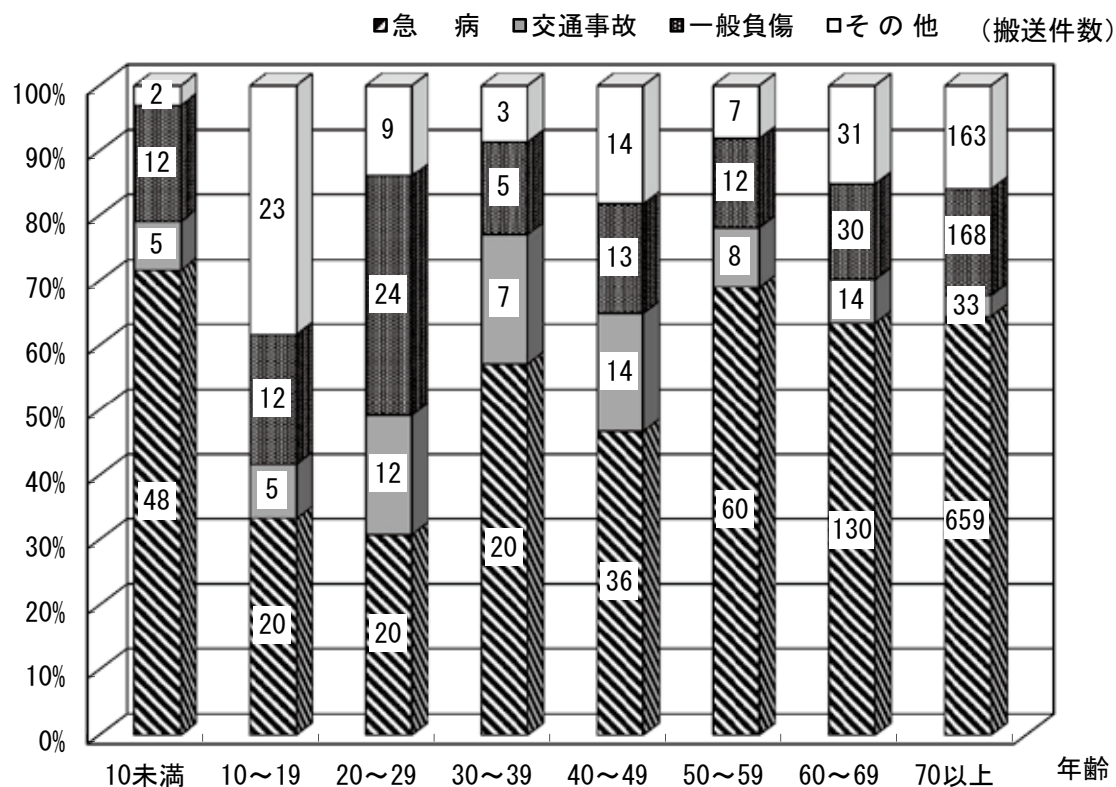
5-5 時間帯別救急出動状況



(30. 1. 1～ 30.12. 31)

事故種別 時間帯別	総 数	火 災	自 然 災 害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	そ の 他
総 数	1,863	13	0	4	124	20	21	312	1	3	1,093	207	60	5
0	38					1		4			33			
1	9							2			7			
2	22							2			20			
3	30							3			26			1
4	35	1			1			4			29			
5	41			1	2			5			33			
6	54				2			10			42			
7	74				3	3	3	14			49	2		
8	114	1			9	1	2	24		1	62	8	6	
9	126				11	1	1	20			71	18	4	
10	134	1			6	1	1	22			67	28	8	
11	130	1			9	2	3	24			54	26	11	
12	125			1	12		2	16		1	55	32	6	
13	113				11	3		20			57	17	5	
14	99	1			6		4	24			46	14	4	
15	125	2		1	15	4	2	27			57	12	5	
16	110	1			16	2	2	21			45	14	8	1
17	90	2			8	1		10			55	12	2	
18	102			1	6		1	18		1	67	7	1	
19	71	2			5			13			45	6		
20	77	1			2			12			56	6		
21	62							5			50	4		3
22	47					1		5	1		39	1		
23	35							7			28			

5-6 年齢別搬送状況



(30.1.1～30.12.31)

事故種別 年齢別	総 数	火 災	自然 災害	水難 事故	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
総 数	1,619	3		2	98	20	20	276	1	2	993	204	
10 未 満	67				5		1	12			48	1	
10 ～ 19	60				5		15	12	1		20	7	
20 ～ 29	65				12	3	1	24		2	20	3	
30 ～ 39	35				7	2		5			20	1	
40 ～ 49	77	1			14	6	1	13			36	6	
50 ～ 59	87	1			8	3		12			60	3	
60 ～ 69	205	1		2	14	5	2	30			130	21	
70 以 上	1,023				33	1		168			659	162	

５－７ 発生場所別搬送状況

(30. 1. 1～ 30.12. 31)

事故種別 発生場所別	総 数	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
総 数	1, 619	3		2	98	20	20	276	1	2	993	204	
住 宅	889				2	1		133	1	2	750		
公衆出入場所	459				7	3	17	44			184	204	
仕 事 場	34					10		5			19		
道 路	139	2			77	1	3	34			22		
そ の 他	98	1		2	12	5		60			18		

５－８ 傷病程度別搬送状況

(30. 1. 1～ 30.12. 31)

事故種別 発生場所別	総 数	火 災	自然 災害	水 難 事 故	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	転 院 搬 送	そ の 他
総 数	1, 619	3		2	98	20	20	276	1	2	993	204	
死 亡	24							4			20		
重 症	340				11	5		73		1	173	77	
中 等 症	543			1	27	8	1	67		1	332	106	
軽 症	712	3		1	60	7	19	132	1		468	21	
そ の 他													

５－９ 現場到着所要時間別出勤状況

(30. 1. 1～ 30.12. 31)

町別 所要時間別	総 数	香 美 町				新 温 泉 町			管外
		香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域		
総 数	1, 863	1, 032	565	340	127	827	525	302	4
5 分 未 満	93	78	55	20	3	15	4	11	
5 ～ 10 分 未 満	749	438	287	122	29	311	178	133	
10 ～ 15 分 未 満	603	244	121	77	46	359	250	109	
15 ～ 20 分 未 満	213	116	45	38	33	96	54	42	1
20 ～ 25 分 未 満	118	89	37	44	8	28	23	5	1
25 ～ 30 分 未 満	56	43	13	23	7	12	12		1
30 分 以 上	31	24	7	16	1	6	4	2	1

５－１０ 医療機関収容所要時間別搬送状況

(30.1.1～30.12.31)

町 別 所要時間別	総 数	香 美 町				新 温 泉 町			管外
			香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域	
総 数	1,619	874	472	293	109	743	469	274	2
10 分 未 満									
10 ～ 15 分 未 満	2	1	1			1		1	
15 ～ 20 分 未 満	21	17	16	1		4	4		
20 ～ 25 分 未 満	73	37	25	11	1	36	27	9	
25 ～ 30 分 未 満	159	72	47	23	2	87	67	20	
30 分 以 上	1,364	747	383	258	106	615	371	244	2

５－１１ 救急隊員が行った応急処置等の状況

(30.1.1～30.12.31)

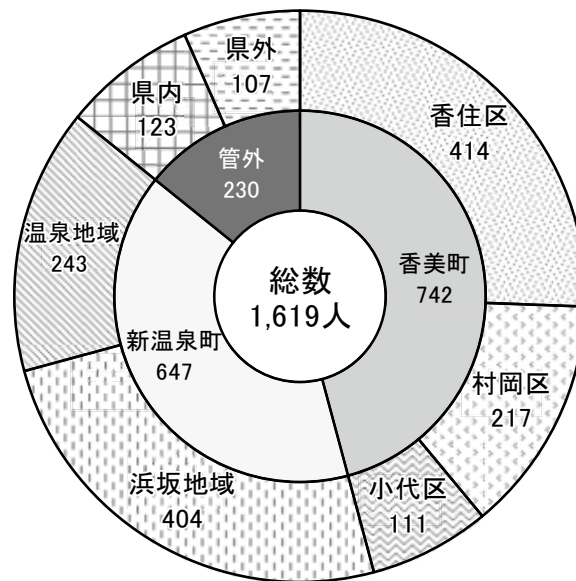
事故種別 応急処置等項目	総 数	急 病	交通事故	一般負傷	そ の 他
対 象 人 員	1,619	993	98	276	252
総 数	9,261	5,710	608	1,560	1,383
止 血	47	9	7	24	7
固 定	233	21	81	109	22
人 工 呼 吸	8	6		1	1
胸 骨 圧 迫					
うち 自動					
心 肺 蘇 生	47	35	3	7	2
うち 自動	4	3		1	
酸 素 吸 入	472	309	32	49	82
気 道 確 保	71	56	3	9	3
うち 経鼻エアウェイ	6	6			
うち 喉頭鏡、鉗子等	7	5	1	1	
うち ラリングアルチューブ等	22	17		4	1
うち 気管挿管	6	5		1	
保 温	1,404	868	77	241	218
被 覆	55	2	9	38	6
除 細 動	5	4		1	
静 脈 路 確 保	48	41	1	5	1
薬 剤 投 与	15	14		1	
ブドウ糖投与	4	4			
血 糖 測 定	51	49		2	
血 圧 測 定	1,506	918	89	254	245
心音・呼吸音聴取	818	546	73	115	84
血中酸素飽和度測定	1,559	954	94	263	248
心 電 図 測 定	1,513	960	79	236	238
そ の 他 の 処 置	1,405	914	60	205	226

5－12 不搬送理由の状況

(30. 1. 1～ 30.12. 31)

事故種別 不搬送理由	総 数	火 災	水 事	難 故	交 事	通 故	運 競	動 技	一 負	般 傷	加 害	自 損	為 急	病	そ の 他
総 数	254	10		2		35		1		37			1	100	68
緊急性なし	95			2		13		1		23				55	1
傷病者なし	15	9				5									1
拒 否	14					1				4				9	
酩 酊	2									1				1	
死 亡	26	1								1		1		23	
現 場 処 置	2									1				1	
誤 報 ・ 虚 報	3														3
そ の 他	97					16				7				11	63

5－13 居住地別搬送状況



(30. 1. 1～ 30.12. 31)

居住地別 事故種別	総 数	管内								管外		
		計	香 美 町			新 温 泉 町			計	県 内	県 外	
			香 住 区	村 岡 区	小 代 区		浜 坂 地 域	温 泉 地 域				
総 数	1, 619	1, 389	742	414	217	111	647	404	243	230	123	107
急 病	993	895	483	297	124	62	412	270	142	98	46	52
交通事故	98	64	34	18	13	3	30	13	17	34	22	12
一般負傷	276	209	109	61	28	20	100	59	41	67	32	35
そ の 他	252	221	116	38	52	26	105	62	43	31	23	8

5 - 14 医療機関別搬送状況

(30. 1. 1 ~ 30.12. 31)

町 別 出動件数等			総数	香	美 町			新 温 泉 町			管外	
					香住区	村岡区	小代区		浜坂 地域	温泉 地域		
出 動 件 数			1,863	1,032	565	340	127	827	525	302	4	
搬 送 件 数			1,611	871	470	292	109	738	467	271	2	
搬 送 人 員			1,619	874	472	293	109	743	469	274	2	
町 別 医療機関別			総数	香	美 町			新 温 泉 町			管外	
					香住区	村岡区	小代区		浜坂 地域	温泉 地域		
収 容 医 療 機 関	管 内		448	208	108	58	42	240	147	93		
	香美町	香 住 区	救急告示公立病院	108	106	105	1		2	1	1	
			私 的 診 療 所									
		村 岡 区	公 立 病 院	74	73		47	26	1		1	
			私 的 診 療 所	24	24		9	15				
		小 代 区	公 立 診 療 所									
	新温泉町	浜坂地域	救急告示公立病院	241	5	3	1	1	236	145	91	
			私 的 診 療 所									
		温泉地域	私 的 病 院									
			私 的 診 療 所	1					1	1		
	管 外		1,168	663	363	235	65	503	322	181	2	
	医 療 機 関	鳥 取 県	救急告示公立病院	142	10	5	4	1	132	79	53	
			救急告示公的病院	137	3	3			134	84	50	
			救急告示私の病院	19	1		1		18	12	6	
			公 的 病 院	2					2		2	
			私 的 病 院	1					1		1	
			公 的 診 療 所									
			私 的 診 療 所									
		豊 岡 市	救急告示公立病院	596	464	281	137	46	130	92	38	2
			ドク ター ヘ リ	233	148	74	61	13	85	54	31	
			公 立 病 院									
		養 父 市	救急告示公立病院	36	35		31	4	1	1		
			私 的 病 院									
			私 的 診 療 所									
		朝 来 市	救急告示公立病院	2	2		1	1				
			私 的 診 療 所									
		兵 庫 県 下	救急告示公立病院									
		京 都 府	救急告示公立病院									
医療機関以外（中継搬送地点等）			3	3	1		2					

5－15 支援出動状況

(30. 1. 1～ 30.12. 31)

町 別		項 目	総 数	救急・ヘリ支援	救急支援	ヘリ支援	出動人員	出動台数
総 数			616	101	195	320	1,519	725
香 美 町			358	45	114	199	738	406
	香 住 区		231	40	98	93	537	265
	村 岡 区		97	3	10	84	157	108
	小 代 区		30	2	6	22	44	33
新温泉町			258	56	81	121	781	319
	浜 坂 地 域		152	26	50	76	445	182
	温 泉 地 域		106	30	31	45	336	137
管 外								

5－16 救急講習実施状況

(30. 1. 1～ 30.12. 31)

町 別		講習別	総 数	普通救命講習	その他の救急講習
総 数	回 数		72	22	50
	人 数		1,710	466	1,244
香 美 町		回 数	30	12	18
		人 数	687	253	434
	香 住 区	回 数	19	8	11
		人 数	417	150	267
	村 岡 区	回 数	10	3	7
		人 数	246	79	167
	小 代 区	回 数	1	1	
		人 数	24	24	
新温泉町		回 数	42	10	32
		人 数	1,023	213	810
	浜坂地域	回 数	24	4	20
		人 数	518	89	429
	温泉地域	回 数	18	6	12
		人 数	505	124	381

5－17 町別救助出動状況

(31. 1. 1～31.12. 31)

事故種別 町 別	総 数	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
		建 物	建 物 以 外								
出 動 件 数	54			33	5		2	2			12
救 助 人 員	28			18	2			1			7
香美町	30			17	4						9
香 住 区	16			7	4						5
村 岡 区	13			10							3
小 代 区	1										1
新温泉町	22			14	1		2	2			3
浜坂地域	14			8	1		1	2			2
温泉地域	8			6			1				1
管 外	2			2							

5－18 発生場所別救助出動状況

(31. 1. 1～31.12. 31)

事故種別 発生場所別		総 数	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
出 動 件 数		54			33	5		2	2			12
屋 内	住 居	2							2			
	そ の 他 の 屋 内	2						1				1
屋 外	道 路	23			23							
	水 面	内水面(池・川等)	2									2
		外 水 面(海)	6		1	4						1
	山 岳	4										4
	そ の 他 の 屋 外	15			9	1		1				4
そ の 他												

5－19 事故種別救助出動、活動人員

(30. 1. 1～30.12. 31)

事故種別 隊員別		総 数	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
出 動 人 員	計	606			413	48		14	12			119
	救 助 隊 員	165			99	15		6	6			39
	消 防 隊 員	189			125	18		2				44
	救 急 隊 員	252			189	15		6	6			36
	消 防 団 員											
活 動 人 員	計	210			124	20			6			60
	救 助 隊 員	51			23	6			3			19
	消 防 隊 員	67			39	8						20
	救 急 隊 員	92			62	6			3			21
	消 防 団 員											

5－20 過去5年間の救助出動状況

事故種別 年 別		総 数	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等 自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	爆 発 事 故	そ の 他 の 事 故
			建 物	建 物 以 外								
26	年	31			15	4		1				11
27	年	41			22	5		3				11
28	年	31			17	2		1	1			10
29	年	44			27	7			1			9
30	年	54			33	5		2	2			12

通

信

編

通 信 の 概 要

火災や事故などで119番通報をすると通信指令室につながります。通信指令室には常時2名の職員がいて、119番通報の内容から必要な消防隊や救急隊を出動させ、必要時はドクターヘリ、ドクターカーの出動要請も行っています。また、火災の場合は、防災行政無線連動装置により緊急放送を行うと共に、消防団員に対し携帯電話を利用したEメール送信により火災の発生を知らせています。消防隊等の出動後は消防隊と無線などで連絡を取り合い、現場状況を的確に把握し、現場活動に必要な情報の提供や関係機関への連絡など、消防活動の中核となる通信指令業務を統括しています。

当消防本部では、119番の受信から活動終了までの一連の業務をコンピューターで処理していることから、データの正確性を確保するため、家屋や水利調査等を定期的に行い、その都度データの更新を行っています。平成30年の119番受信総数は3,122件で、その内訳は緊急電話が1,598件、非緊急電話が1,524件でした。緊急電話のうち、携帯電話とIP電話からの通報は749件でした。

また、1人暮らしの高齢者等が急に倒れるなどして119番通報できない人のために、ボタンを押すだけで消防署へ連絡することができる緊急通報システムの運営を、香美町と新温泉町から委託を受けて行っています。その家庭用機器の設置総数は2町合わせて378台となっており、受信総数は537件で、その内、救急車等の緊急車両が出動したものは36件でした。



高機能消防通信指令施設

6-1 119番通報受信状況

(30.1.1～30.12.31)

区 分	緊 急 電 話						非 緊 急 電 話				
種 別	火 災	救 急	救 助	検 索	誤 報・虚 報	そ の 他	いた ずら	間 違 い	試 験	問 合 せ	そ の 他
件 数	35	1,550	11		2		2	226	792	65	439
合 計	1,598 （ 749 ）						1,524				
総 数	3,122 （ 749 ）										

() 内は携帯及びIP電話

6-2 緊急通報システム運用状況

(30.1.1～30.12.31)

区 分 \ 町 別		総 数	香 美 町				新 温 泉 町		
				香住区	村岡区	小代区		浜坂地域	温泉地域
家庭用機器設置数		378	291	153	82	86	87	40	47
受 信	総 数	537	404	183	74	147	133	81	52
	救 急	36	27	17	2	8	9	7	2
	救急以外の災害								
	誤 報	204	165	44	39	82	39	21	18
	相 談								
	電 源 異 常	66	45	25	5	15	21	15	6
	テスト・その他	231	167	97	28	42	64	38	26
活 動	総 数	42	31	19	2	10	11	10	1
	緊 急 出 動	36	27	17	2	8	9	8	1
	職 員 出 動								
	協 力 員 出 動	6	4	2		2	2	2	

消 防 団 編

消 防 団 の 概 要

現在、管内には香美町消防団と新温泉町消防団の2消防団があり、合計53分団が設置され、1,657人（平均年齢42.0歳）の消防団員が活躍しています。昨年発生した火災に対し、延べ705名76台が出動しました。

平成30年度の主な行事

- 4月8日 香美町消防団出初式、新温泉町消防団出初式
- 4月24日 美方郡消防協会総会（於香美町 ファミリーイン今子浦）
- 5月20日 全但消防協議会総会（於新温泉町 夢ホール）
- 9月2日 兵庫県但馬地域合同防災訓練（於香美町 香住小学校）
- 10月28日 ひょうご消防のつどい2018（於新温泉町 夢ホール）
- 12月2日 消防団幹部研修（於新温泉町 浜坂すこやか広場）



7-1 消防団の消防力

(31.4.1現在)

消防力等 町別	消 防 団					
	分 団 数	団 員 数		消防ポンプ 自 動 車	小型動力 ポ ン プ 付 積 載 車	小型動力 ポ ン プ (積載車分除く)
		定 員	実 員			
総 数	53	1,785	1,657	17	65	52
香 美 町	32	1,013	931	8	40	23
新温泉町	21	772	726	9	25	29

7-2 年齢別消防団員数

(31.4.1現在)

町別 年齢	年 齢 分 布	総 数	香 美 町	新 温 泉 町
総 数		1,657	931	726
～ 19		3		3
20 ～ 21		9	6	3
22 ～ 23		14	7	7
24 ～ 25		40	23	17
26 ～ 27		50	36	14
28 ～ 29		61	38	23
30 ～ 31		76	49	27
32 ～ 33		95	55	40
34 ～ 35		96	56	40
36 ～ 37		136	73	63
38 ～ 39		112	66	46
40 ～ 41		126	72	54
42 ～ 43		143	75	68
44 ～ 45		132	81	51
46 ～ 47		133	76	57
48 ～ 49		81	52	29
50 ～ 51		73	31	42
52 ～ 53		65	39	26
54 ～		212	96	116

(平均年齢 42.0 歳)

7-3 火災の発生状況と消防団員の出動状況

(30.1.1～30.12.31)

項 目 町 別	建 物 火 災 の 発 生 件 数	出 動 人 員	出 動 車 両	建 物 火 災 以 外 の 発 生 件 数	出 動 人 員	出 動 車 両
総 数	10	705	76	12	332	58
香 美 町	2	145	14	10	263	48
香 住 区	2	145	14	1	15	1
村 岡 区				7	149	36
小 代 区				2	99	11
新温泉町	8	560	62	2	69	10
浜坂地域	5	424	45	2	69	10
温泉地域	3	136	17			

7-4 消防団員の研修状況

(30.1.1～30.12.31)

項 目 町 別	総 数	研 修 内 容	回 数	参 加 人 員	消 防 職 員 派 遣 人 数
総 数	28		28	1,314	136
香 美 町	11		11	413	46
香 住 区	6	訓 練 礼 式	2	48	9
		ポ ン プ 操 法			
		教 養	4	153	16
村 岡 区	4	訓 練 礼 式	3	145	9
		ポ ン プ 操 法			
		教 養	1	42	8
小 代 区	1	訓 練 礼 式			
		ポ ン プ 操 法			
		教 養	1	24	4
新温泉町	16		16	761	83
浜坂地域	10	訓 練 礼 式	1	38	7
		ポ ン プ 操 法	6	363	30
		教 養	3	96	16
温泉地域	6	訓 練 礼 式	2	104	6
		ポ ン プ 操 法			
		教 養	4	160	24
消 防 協 会	1		1	141	7
	1	教 養	1	141	7
		消防操法大会			

消 防 年 報

平成30年(令和元年(平成31年)版)

発 行 令和元年7月

編 集 美方広域消防本部

〒669-6803

兵庫県美方郡新温泉町今岡257-1

TEL 0796-92-0119

FAX 0796-92-0594

<http://www.nosai-mikata.or.jp/mikata-fd/index.html>

美方広域消防本部
Mikata Fire Department



この年報は再生紙を使用しています

